



The University of Tokyo & K.I.S, Inc.

**多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト
レジストリシステム管理者サイト 操作説明書**

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

更新履歴

更新日付	Version	説明	更新者
2015/02/03	1.0	新規作成	KIS
2015/02/13	1.1	11.4.3 取り扱いデータ エクスポート／インポートにて取り扱うデータについて追記	KIS
2015/10/22	1.2	MCDRS2.1 対応 1.1 ご利用環境 利用ブラウザの変更 5.4.1 基本設定項目 データ日付管理機能設定の追記 5.4.3.3 日付型 日付型のカレンダー入力機能設定の追記 5.4.3.8 数値型 スケール入力機能設定の追記 5.4.3.10 単位付き数値型 スケール入力機能設定の追記 5.4.3.15 単位付き数値型 テーブル型に関する追記	KIS
2015/10/30	1.2	リリースバージョンの仕様に更新	KIS
2015/11/13	1.3	11.4.3.1 エクスポートデータの構成画面の 注意書きにあった誤記を削除	KIS
2016/1/21	1.4	7.6 コード参照データの CSV サンプルを 追記	KIS
2016/5/30	1.5	名称変更 グループ管理者の名称を廃止してレジス トリシステム管理者へ変更 5 章 症例入力画面作成フローを追加 以降章番号を繰り下げ 6.2 症例入力画面登録画面 タブに関する記述、及びタブ一覧画面へ の遷移に関する修正 6.5 タブ一覧画面 タブ一覧画面に関する内容を追記 6.6 タブ画面レイアウト設定画面 名称を画面レイアウト設定画面から変更 し、6.5 から 6.6 へ変更。これに伴い第 6 章内の節を繰り下げた	KIS
2016/12/22	1.6	本書の説明を明確にするため「1.はじめ に」の文章を変更	KIS
2017/07/06	1.7	Ver2.3 対応のエクスポートの正規化 CSV 出力の内容を追記	KIS

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

2019/03/19	1.8	テーブル型に参照型を追加	KIS
2019/03/19	1.8	エクスポート画面の修正に合わせて変更	KIS

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

目次

1.	はじめに	6
1.1	ご利用環境	6
1.2	ご利用上の注意事項	6
2.	起動方法	7
2.1	Web ブラウザの起動	7
2.2	ログイン画面	8
2.3	初期パスワード変更画面	9
2.4	ログアウト(システムの終了)	10
3.	メニュー	11
4.	パスワード変更画面	12
4.1	パスワード変更画面(初期パスワード変更画面と同様の画面)	12
5.	症例入力画面作成フロー	13
5.1	症例入力画面作成時	13
6.	症例入力管理	14
6.1	症例入力画面管理画面	14
6.2	症例入力画面登録画面	16
6.3	入力項目グループ作成・編集画面	19
6.4	入力項目設定画面	21
6.5	タブ一覧画面	40
6.6	タブ画面レイアウト設定画面	43
6.7	症例入力検索結果リスト設定画面	45
6.8	自動計算設定画面	47
6.9	関連項目チェック設定画面	53
6.10	匿名化項目設定画面	58
6.11	重複警告項目設定画面	59
6.12	SS-MIX2 連携項目設定画面	60
7.	参照データ管理	74
7.1	参照データ管理画面	74
7.2	参照データ登録画面	76
7.3	参照データ登録確認画面	77
8.	コード参照データ管理	78
8.1	コード参照データ型管理画面	78
8.2	コード参照データ登録画面面(CSV データ読み込み前)	80
8.3	コード参照データ登録画面面(CSV データ読み込み後)	81
8.4	コード参照データ登録確認画面	83
8.5	コード参照データプレビュー画面	84
8.6	コード参照データの CSV サンプル	84
9.	施設 ID 管理	86

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

9.1	施設一覧画面	86
9.2	施設情報更新画面	87
9.3	施設情報更新確認画面	88
10.	ユーザ管理	89
10.1	ユーザ管理画面	89
10.2	ユーザアカウント登録画面	92
10.3	ユーザアカウント登録画面(確認)	95
10.4	ユーザアカウントのファイルからの登録方法	96
11.	利用ログ参照	99
11.1	利用ログ参照画面	99
12.	バックアップ／リストア	102
12.1	バックアップ／リストア画面	102
12.2	バックアップ実行ダイアログ	103
12.3	リストア実行ダイアログ	103
12.4	エクスポート／インポート画面	105
13.	よくある質問	114
13.1	作成した症例入力画面が、症例入力サイトで表示されません。	114

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

操作説明書

1. はじめに

本書は、多目的臨床データ登録システム(以降 本システム)の個別のレジストリー事業における管理者サイトの操作方法を説明しています。システム最上位のシステム管理者サイトにおいて個別のレジストリの作成が完了している必要があります。

各操作説明書の目的(○は本操作説明書):

多目的臨床データ登録システム(MCDRS)		
	システム管理者サイト 操作説明書	システム最上位の管理者用
○	レジストリ管理者サイト 操作説明書	個別のレジストリ事業におけるレジストリ管理者用
	利用者サイト(データマネージャ向け) 操作説明書	症例登録を行う施設の利用者が使用するサイトにおけるデータマネージャ用
	利用者サイト 操作説明書(利用者サイト)	症例登録を行う施設の利用者が使用するサイトにおける症例登録利用者用

1.1 ご利用環境

本システムのご利用にあたっては、以下の環境をご用意ください。これらのブラウザ以外をご利用になった場合には、画面表示が崩れてしまい正常に動作しない可能性があります。

利用可能なブラウザ	Internet Explorer 10 以上 Safari 6.0 以上
-----------	--

1.2 ご利用上の注意事項

システムのご利用にあたっては、以下の点にご注意ください。

- ① 本システムは JavaScript を使用しております。ご利用のブラウザで JavaScript の設定が無効になっている場合には、全ての機能をご利用頂けません。ご利用のブラウザで JavaScript を有効にしてご利用ください。
- ② 以下のブラウザ操作は行わないでください。
 - 戻る / 進む
 - ページの更新
 - URL 直接入力による画面遷移
 - [ログイン]画面以外のブックマーク
- ③ 画面が表示されてから 30 分間操作を放置すると、ログインが無効となり以降の操作を行うことができません。その際、編集中の内容は失われます。



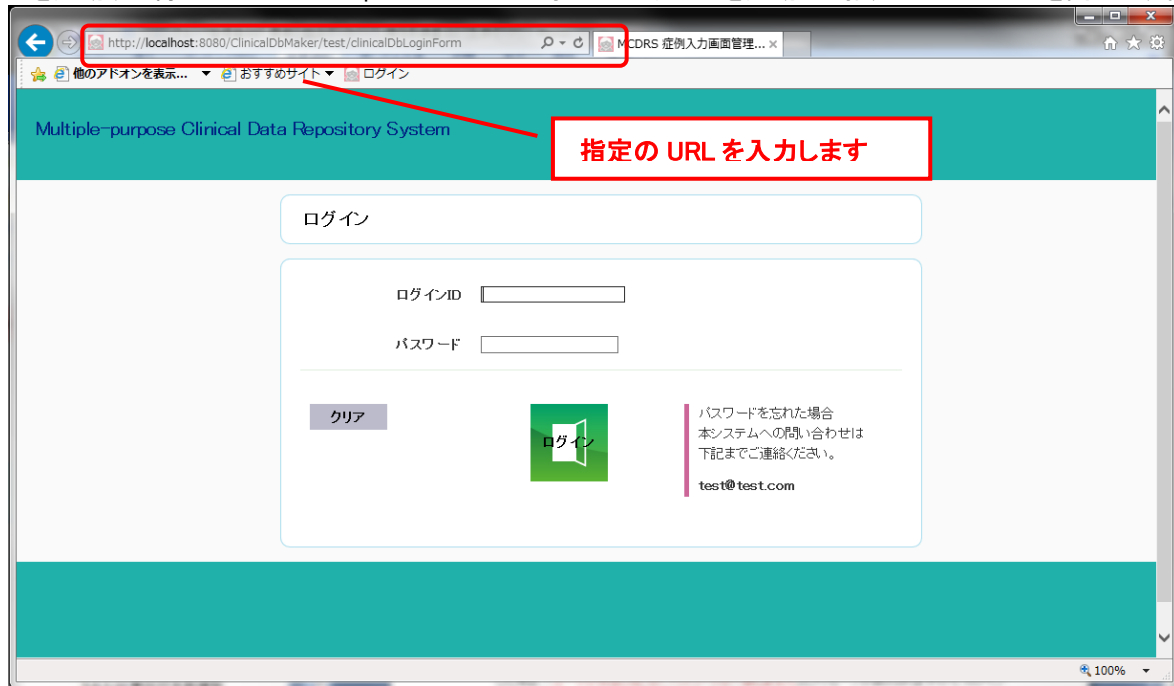
ここでの「操作」とは、システムへアクセスする操作(ボタンのクリック)を指します。テキストボックスへの文字入力等を行っていた場合でも、30 分間システムへのアクセスがないと、ログインが無効になります。

多目的臨床データ登録システム (MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

2. 起動方法

2.1 Web ブラウザの起動

本システムは Web ブラウザにて動作する Web アプリケーションの構成になっています。従いまして本システムを起動する際には Internet Explorer や Safari 等 Web ブラウザを起動して指定されたページを開きます。



多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

2.2 ログイン画面

本システムの Web サイトに接続しますと、ログイン画面が表示されます。ログイン ID、パスワードを入力後、[ログイン] をクリックしてください。ログインが成功すると、メインウィンドウが表示されます。ログインに失敗した場合、「**ユーザが存在しないか、パスワードが一致しません**」とメッセージが表示されますので、ログイン ID 及びパスワードを確認して再度ログインしてください。

- ログイン ID
ログインするユーザのログイン ID を入力します。
- パスワード
ログインするユーザのパスワードを入力します。
- クリアボタン
「ログイン ID」と「パスワード」をクリアします。
- ログインボタン
ユーザ認証を行い、認証に成功した場合、ユーザの権限に応じて“症例入力管理画面”又は“ユーザ管理画面”に遷移します。
ただし初回ログイン時及び“ユーザ管理画面”でパスワードを変更した場合、初期パスワード変更画面に遷移します。認証に失敗した場合、メッセージが表示され、「パスワード」がクリアされます。

2.3 初期パスワード変更画面

初期パスワードでログインを行った場合、最初にパスワードの変更を行う必要があります。パスワードは**英数字記号混合で8文字以上**である必要があります。

- 現在のパスワード
現在設定されている(現在使用している)パスワードを入力します。
- 新しいパスワード
新しく設定するパスワードを入力します。新しいパスワードは**英数字記号混合で8文字以上**である必要があります。
- 新しいパスワード(確認)
確認の為、新しく設定するパスワードを再度入力します。
- クリアボタン
「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」をクリアします。
- 変更ボタン
「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」の入力内容をチェック後、問題が無ければパスワード変更を行います。
入力内容に漏れがあった場合、現在のパスワードが間違っている場合、新しいパスワードが条件を満たしていない場合、新しいパスワードと新しいパスワード(確認)が一致しない場合にメッセージが表示されパスワード変更は行われません。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

2.4 ログアウト(システムの終了)

本システムからログアウトする際には画面右上の [ログアウト] ボタンをクリックしてログアウトしてください。



MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル

前回ログイン日時: 2015/1/21 16:20:51
パスワード変更: サンプル 様

ログアウト

症例入力管理 | 参照データ管理 | コード参照データ管理 | 施設ID管理 | ユーザ管理 | 利用ログ参照 | バックアップ/リストア

症例入力画面管理画面 症例入力画面の 新規作成 / 編集 を行います。

検索タグ 複数設定可(半角スペース区切・OR検索) 検索 新規作成

「ログアウト」ボタンをクリックしてログアウトします。

Multiple-purpose Clinical Data Repository System

ログイン

ログインID

パスワード

クリア

ログイン

パスワードを忘れた場合
本システムへの問い合わせは
下記までご連絡ください。
test@test.com

ログアウト後はログイン画面に遷移します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

3. メニュー



- 前回ログイン日時
前回ログインした日時を表示します。
- ログインユーザ
ログインしているユーザのユーザ名を表示します。
- パスワード変更
“パスワード変更画面”に遷移します。
- ログアウト
本システムからログアウトし、“ログイン画面”に遷移します。
- 症例入力管理(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“症例入力管理画面”に遷移します。
- 参照データ管理(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“参照データ管理画面”に遷移します。
- コード参照データ管理(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“コード参照データ管理画面”に遷移します。
- 施設 ID 管理(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“施設 ID 管理画面”に遷移します。
- ユーザ管理(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“ユーザ管理画面”に遷移します。
- 利用ログ参照(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“利用ログ参照画面”に遷移します。
- バックアップ／リストア(※1 ユーザの権限によっては表示されません)
“バックアップ／リストア実行画面”に遷移します。

※1 ログインしたユーザが、

‘ユーザ管理’権限を持つ場合のみ、「施設 ID 管理」、「ユーザ管理」が表示されます。

‘症例入力画面管理’権限を持つ場合のみ、「症例入力管理」、「参照データ管理」、「コード参照データ管理」が表示されます。

‘ログ参照’権限を持つ場合のみ、「利用ログ参照」が表示されます。

‘運用管理’権限を持つ場合のみ、「バックアップ／リストア」が表示されます。

4. パスワード変更画面

4.1 パスワード変更画面(初期パスワード変更画面と同様の画面)

ログインしているユーザのパスワードを変更します。

MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル

前回ログイン日時
testuser 様
パスワード変更

ログアウト

パスワード変更 現在ログインしているユーザのパスワードの変更を行います。

ログインID	testuser
現在のパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワード	<input type="password"/>
新しいパスワード(確認)	<input type="password"/>

クリア 変更

- 現在のパスワード
現在設定されている(現在使用している)パスワードを入力します。
- 新しいパスワード
新しく設定するパスワードを入力します。新しいパスワードは**英数字記号混合で8文字以上**である必要があります。
- 新しいパスワード(確認)
確認の為、新しく設定するパスワードを再度入力します。
- クリアボタン
「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」をクリアします。
- 変更ボタン
「現在のパスワード」、「新しいパスワード」、「新しいパスワード(確認)」の入力内容をチェック後、問題が無ければパスワード変更を行います。

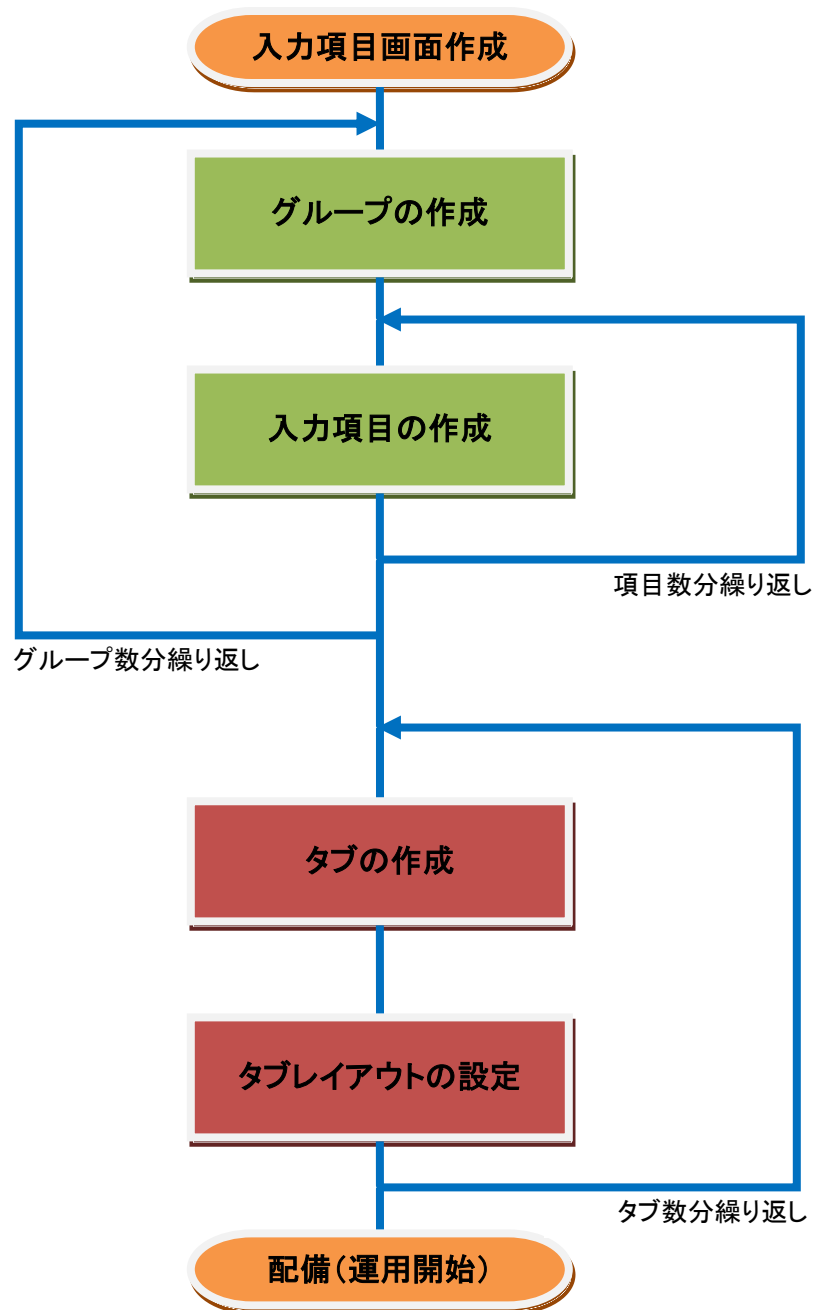
入力内容に漏れがあった場合、現在のパスワードが間違っている場合、新しいパスワードが条件を満たしていない場合、新しいパスワードと新しいパスワード(確認)が一致しない場合にメッセージが表示されパスワード変更は行われません。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

5. 症例入力画面作成フロー

5.1 症例入力画面作成時

症例入力画面を作成するには次のフローで作業します。



多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

6. 症例入力管理

6.1 症例入力画面管理画面

症例入力画面の作成や修正、管理を行います。

6.1.1 症例入力画面検索

- 検索タグ

症例入力画面に設定された検索タグを検索条件として入力します。入力された値は部分一致の条件として検索されます。

- 検索ボタン

設定された検索条件に合致した症例入力画面を検索し、表示します。

- 新規作成ボタン

新規に症例入力画面の作成を行う“症例入力画面管理画面”に遷移します。この時、自動的に空の症例入力画面が作成されます。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

6.1.2 症例入力画面検索結果

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/21 17:57:53
ログアウト

画面グループ名: サンプル
パスワード変更
サンプル 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

症例入力画面管理画面
症例入力画面の 新規作成 / 編集を行います。

検索タグ

複数設定可(半角スペース区切・OR検索)

検索

新規作成

No.	画面ID	画面名称	検索タグ	ステータス	件数	画面修正
1	0b2df4e999f6491eafc0d0cd5c22c442	サンプル疾患症例	[サンプル, 疾患]	運用中	2	<div>修正</div>
2	3249a25de8ba4acdab46f6b06911687b	虚血性心疾患症例	[虚血性, 心疾患, 症例]	作成中	0	<div>修正</div>
3	9d0ce046a63f43fa8d9112f6b46f8fa1	新しい症例入力画面		作成中	0	<div>修正</div>

- 修正ボタン

選択行の症例入力画面の修正を行う“症例入力画面登録画面”に遷移します。

6.2 症例入力画面登録画面

症例入力画面を作成する為の各種設定や、設定を行うための各画面に遷移します。

- ステータス表示

登録、又は修正している症例入力画面の状態を表示します。

- 作成中 : 症例入力画面を作成中の状態
- 作成済 : 症例入力画面の作成は完了しているが利用者に公開していない状態
- 運用中 : 利用者が症例を入力できる状態
- 運用停止中 : 症例入力の運用を行っていたが、現在は行っていない状態

※ 利用者側の画面には“運用中”の症例入力画面が表示されます。

- タブ名、グループ名

タブ名、及びタブに属するグループの名称を表示します。タブ名はゴールド部分、グループ名は薄い黄色部分に表示します。いずれのタブにも属しないグループはタブ名の変わりに「※ 未使用グループ ※」として表示します。

タブ、及びグループいずれも未作成のときは表示しません。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- (グループの名称の左側部分の)+ボタン
グループに設定された項目の一覧を展開します。クリックするたびに展開・折りたたみを行います。
- 編集ボタン
ボタンが所属するグループの編集を行う為に“入力項目グループ作成・編集画面”に遷移します。
- グループ作成ボタン
新しいグループの作成を行う為に“入力項目グループ作成・編集画面”に遷移します。
- タブ設定
タブの作成、修正、及び削除を行う“タブ一覧画面”に遷移します。
- リスト表示設定ボタン
症例入力者向けサイトの症例入力データ検索画面で表示する項目を選択する為に“症例入力検索結果リスト設定画面”に遷移します。
- 画面削除ボタン
現在編集を行っている症例入力画面を削除します。
※ 症例入力された症例入力画面は削除できません。
- 自動計算項目ボタン
“自動計算項目設定画面”に遷移します。
- 関連項目チェックボタン
“関連チェック項目設定画面”に遷移します。
- 匿名化項目ボタン
“匿名化設定画面”に遷移します。
- 重複警告項目ボタン
“重複警告項目設定画面”に遷移します。
- SS-MIX2 連携項目ボタン
“SS-MIX2 連携一覧”に遷移します。
- 適用ボタン
下記5項目の設定内容を反映します。
 - 画面名称
表示される症例入力画面の名称を設定します。
 - 画面説明
表示される症例入力画面の説明文を設定します。
 - SS-MIX2 データ取得名
症例入力画面から SS-MIX2 参照画面に遷移するボタンに表示される名称を設定します。
 - 検索用タグ
症例入力画面を検索する時に使用するタグを設定します。複数のタグを設定する場合には','(カン

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

マ)で区切ります。

➤ ステータス

設定したいステータスを選択します。

● 戻るボタン

前画面(“症例入力画面管理画面”)に遷移します。

6.3 入力項目グループ作成・編集画面

グループの名称やレイアウト、グループに所属する項目の管理を行います。

- グループ削除ボタン

現在編集を行っているグループを削除します。

※ 項目を登録したグループは削除できません。グループを削除する場合は項目をすべて削除します。

- 項目追加ボタン

新しい項目の作成を行う為に“入力項目設定画面”に遷移します。

- 登録ボタン

編集したグループの名称やレイアウト、グループに所属する項目内容を反映します。

- 入力項目グループ名称※入力必須

グループの名称を設定します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- フォローアップ・サブ画面**※選択必須**
フォローアップ・サブ画面の表示有無を設定します。
- 日付・回数の管理
フォローアップ・サブ画面の日付・回数管理有無を設定します。
チェックをした場合は、フォローアップ・サブ画面に作成日付、エントリー回数☐の入力項目が追加されます。
- フォローアップ・サブ画面ボタンラベル
症例入力画面からフォローアップ・サブ画面を開くボタンの文言を設定できます。
初期値には、“子画面を開く”が設定されます。
- フォローアップ日付
フォローアップ・サブ画面の日付表示形式を、日付、日付時刻から選択します。
- 並び順
選択行の項目の並び順を変更します。
▲を押すと1つ上に移動します。
▼を押すと1つ下に移動します。
- 表示
チェックを外した項目は症例入力画面に表示されなくなります。
※ 既に入力が行われている症例入力画面の項目を非表示した場合、その項目に入力されている値はデータ出力時に CSV ファイルに出力されます。
- 項目削除ボタン
選択行の項目を削除します。
※ 症例登録されている項目は削除できません。
- 編集ボタン
選択項目の編集を行う為に“入力項目設定画面”に遷移します。
- 戻るボタン
前画面(“症例入力画面登録画面”)に遷移します。

6.4 入力項目設定画面

入力項目の設定を行います。SS-MIX2 連携設定もここでを行います。

6.4.1 基本設定項目

- **項目名称※入力必須**

項目名称を設定します。インポート、エクスポート入出力時の CSV ファイルのヘッダ行にはこの名称が使用されます。

“画面表示名”が設定されていない場合、この名称が症例入力画面に表示されます。

- **画面表示名**

症例入力画面に表示する項目名称を設定します。“項目名称”と“画面表示名”の両方に値が設定されている場合、“画面表示名”が優先されます。

- **項目 ID※入力必須**

1つの症例入力画面中で項目を一意に判別する為の項目 ID を設定します。1つの症例入力画面中では重複は許可されていません。

独自の番号を設定する事も可能ですが、初期値としてシステムが採番した項目 ID が設定されます。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 説明文

項目に関する説明や補足が必要な場合に文章を設定します。複雑なフォーマットで入力させる場合等に役立ちます。

- 説明の参照

参考資料や画面へのパス・URL を設定します。症例入力画面ではリンクとして表示されます。

- 参照ボタン

“説明の参照”で入力されたパス・URL を別画面で開きます。

- 非登録項目の有無

症例入力画面に表示し、登録はしない項目を設定します。症例入力画面では、背景をグレー表示で表示します。

※匿名化項目に設定する項目は、こちらの設定を有効にします。

- コピー不可の有無

フォローアップ・サブ画面にて、“入力内容をコピーして追加”ボタンが押された場合に、コピー不可にする項目を設定します。

- データ日付管理の有無

データの登録された日付を管理可能となるように設定します。ただし、テーブル型に設定しても登録時に無効化されます。

- データ型

項目のデータ型を選択します。選択したデータ型に応じて設定項目が表示されます。

- 登録ボタン

編集した項目の設定内容を反映します。

- 戻るボタン

前画面(“入力項目グループ作成・編集画面”)に遷移します。

6.4.2 データ型固有設定項目

5.4.3.1 自動採番型

データ型	自動採番型 ▼		
●最大値	<input type="text"/>	●最小値	<input type="text"/>
先頭文字	<input type="text"/>	フォーマット	<input type="text"/>
幅	<input type="text"/> px	ループ	<input type="checkbox"/> ループする

- 最大値**※入力必須**

自動採番する数字部分の最大値を設定します。

- 最小値**※入力必須**

自動採番する数字部分の最小値を設定します。

多目的臨床データ登録システム (MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 先頭文字

自動採番する先頭の文字列部分を設定します。先頭文字列に“AAA”を設定した場合、自動採番される値は「“AAA”+連番(連番は採番される毎に 1 ずつ増加)」となります。

- フォーマット

数字部分のフォーマットを指定します。(4 桁前 0 埋めの場合は“%04d”、12 桁前 0 埋めの場合は“%012d”と設定する)

- 幅

自動採番を設定した値が表示される欄の幅を設定します。

- ループ

自動採番を行い、最大値に達した場合に最小値に戻るか設定します。ループする設定になっていない場合、最大値に達するとエラーになります。

5.4.3.2 文字列型

データ型	文字列型 ▼	
最大文字数	<input type="text"/>	最小文字数 <input type="text"/>
幅	<input type="text"/> px	行数 <input type="text"/>
患者ID	<input type="checkbox"/>	
施設症例ID	<input type="checkbox"/>	施設情報 <input type="text"/> ▼
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 半角 <input type="checkbox"/> 全角 <input type="checkbox"/> カナ <input type="checkbox"/> 英字 <input type="checkbox"/> 数字	
	正規表現 <input type="text"/>	

- 最大文字数

入力できる最大文字数を設定します。この文字数を超えた文字列を登録しようとした場合、エラーとなります。

- 最小文字数

最低限入力する必要がある文字数を設定します。この文字数未満の文字列を登録しようとした場合、エラーとなります。

- 幅

文字列を入力する欄の幅を設定します。

- 行数

文字数を入力する欄の行数を設定します。

- 患者 ID

患者 ID 項目を設定する際にチェックボックスにチェックする必要があります。患者 ID とした場合、この項

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

目に SS-MIX2 連携ボタンが表示され、SS-MIX2 参照画面遷移時にこの項目に入力された値が患者 ID として初期設定されます。

- 施設症例 ID

項目に施設症例 ID を登録する場合に、チェックする必要があります。施設症例 ID は、症例入力画面を登録する際の必須項目となります。

- 施設情報

施設情報1～施設情報5までを設定します。新規症例入力時に、症例入力者向けサイトの施設情報管理画面にて設定された施設情報1～施設情報5までの設定内容を初期値として読み込みます。

- 入力制限

入力できる値を設定します。正規表現を使った入力制限も追加可能です。(正規表現での制限は最後に実施される)

- 必須

入力を必須にするか設定します。

- 半角/全角/カナ/英字/数字

チェックした文字列が入力可になるように設定します。

全ての項目がチェックされていない場合も、全ての文字列が入力可能になります。

- 正規表現

正規表現を使った入力制限を設定します。

5.4.3.3 日付型

データ型		日付型 ▼	
入力タイプ	単一入力 ▼	入力範囲	年月日 ▼
カレンダー表示	<input checked="" type="checkbox"/> 年月日をカレンダーから選択する		
初期表示	<input type="checkbox"/> 現在日時を設定する		
年指定	西暦 ▼	<input type="checkbox"/> 年ラベル表示	
幅	<input type="text"/> px	フォーマット	YYYY/MM/DD ▼
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 過去日禁止 <input type="checkbox"/> 未来日禁止 入力範囲: <input type="text"/> ~ <input type="text"/>		
	正規表現 <input type="text"/>		

- 入力タイプ

入力欄の形状を“単一入力”と“年月日別”から選択します。

- カレンダー表示

日付をカレンダーから選択入力可能にする場合に設定します。この項目を有効にする場合、入力範囲を“年”、“年月”、又は“年月日”のいずれかを選択します。

- 入力範囲

表示する入力欄を“年”のみ、“年”+“月”、“年”+“月”+“日”、“年”+“月”+“日”+“時”、“年”+“月”+“日”+“時”+“分”、“年”+“月”+“日”+“時”+“分”+“秒”、“年”+“月”+“日”+“時”+“分”+“秒”+“ミリ秒”、から選択します。

- 初期表示

新規症例入力時の初期値に現在日時を挿入させたい場合にチェックします。

- 年指定

西暦表示にするか、和暦表示にするか設定します。

また“西暦”のラベルを表示するか設定します。(“西暦”の場合のみ有効)

- 幅 (※入力タイプが“単一入力”の場合のみ、設定可能)

文字列を入力する欄の幅を設定します。

- フォーマット (※入力タイプが“単一入力”の場合のみ、設定可能) ※選択必須

“yyyy/MM/dd”や“yyyy-MM-dd”、“yyyyMMdd”形式等、入力された値を解釈する場合に使用するフォーマットを選択します。

選択できるフォーマットは入力範囲で選択された値によって変化します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 入力制限

入力できる値を設定します。正規表現を使った入力制限も追加可能です。(正規表現での制限は最後に実施される)

入力範囲には“yyyy”形式又は“yyyy/MM”形式又は“yyyy/MM/dd”形式の値を設定します。ただし入力範囲で選択された値と一致した形式で入力する必要があります。

5.4.3.4 時刻型

データ型	時刻型 ▼		
入力タイプ	単一入力 ▼	入力範囲	時分秒 ▼
時表記	12時間表記 ▼		
幅	<input type="text"/> px	フォーマット	HH:MM:SS ▼
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須		
	正規表現 <input type="text"/>		

- 入力タイプ

入力欄の形状を“単一入力”と“時分秒別”から選択します。

- 入力範囲

表示する入力欄を“時”のみ、“時”+“分”、“時”+“分”+“秒”から選択します。

- 時表記

12 時間表記にするか、24 時間表記にするか設定します。

- 幅 (※入力タイプが“単一入力”の場合のみ、設定可能)

文字列を入力する欄の幅を設定します。

- フォーマット (※入力タイプが“単一入力”の場合のみ、設定可能) ※選択必須

“HH:mm:ss”や“HHmm”形式等形式等、入力された値を解釈する場合に使用するフォーマットを選択します。

選択できるフォーマットは入力範囲で選択された値によって変化します。

- 入力制限

必須入力かどうか設定します。正規表現を使った入力制限も追加可能です。(正規表現での制限は最後に実施される)

5.4.3.5 期間型

データ型	期間型 ▼
入力範囲	<input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 週 <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> 分 <input type="checkbox"/> 秒
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須

- 入力範囲
どの時間単位で入力可能にするか設定します。最低1項目はチェックする必要があります。
- 入力制限
必須入力かどうか設定します。

5.4.3.6 年齢型

データ型	年齢型 ▼
入力範囲	<input type="checkbox"/> 年 <input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 週
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須

- 入力範囲
どの時間単位で入力可能にするか設定します。最低1項目はチェックする必要があります。
- 入力制限
必須入力かどうか設定します。

5.4.3.7 郵便番号型

データ型	郵便番号型 ▼
入力タイプ	単一入力 ▼
ハイフン有無	<input type="checkbox"/> ハイフン無し
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須

- 入力タイプ
入力欄の形状を“単一入力”と“3桁-4桁”から選択します。
- ハイフン有無（※入力タイプが“単一入力”の場合のみ、設定可能）
郵便番号の3桁部分と4桁部分の間にハイフン“-”を入力させるか設定します。
- 入力制限
必須入力かどうか設定します。

5.4.3.8 数値型

データ型	数値型 ▼		
幅	<input type="text"/> px		
最大値	<input type="text"/>	最小値	<input type="text"/>
カンマ編集	<input type="checkbox"/> カンマ編集	有効桁数	<input type="text"/>
小数点以下桁数	<input type="text"/>		
入力スケール	<input type="checkbox"/> 表示 1スケールの変化量 <input type="text"/>		
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須		
	正規表現 <input type="text"/>		

- 幅
数値を入力する欄の幅を設定します。
- 最大値
入力できる値の最大値を設定します。この数値を超えた値を登録しようとした場合、エラーとなります。
- 最小値
入力できる値の最小値を設定します。この数値未満の値を登録しようとした場合、エラーとなります。
- カンマ編集
入力した数値に自動的にカンマ“,”を挿入するか設定します。
- 有効桁数
有効桁数を設定します。有効桁数を超える数値は入力不可になります。(有効桁数に 5 を設定した場合、5 桁の数値は入力可能だが 6 桁の数値は入力不可、また小数点以下も桁数に含む)
- 小数点以下桁数
小数点以下桁数を設定します。小数点以下桁数を超える入力は不可になります。(小数点以下桁数に 3 を設定した場合、小数点以下 3 桁の数値は入力可能だが 4 桁の数値は入力不可)
- 入力スケール
スケール(スライドバー)による値を入力できるように設定します。1スケールの変化量を指定します。設定を有効にする場合は最大値と最小値の設定も必要になります。
- 入力制限
必須入力かどうかを設定します。正規表現を使った入力制限も追加可能です。(正規表現での制限は最後に実施される)

5.4.3.9 ファイル型

データ型	ファイル型		
幅	<input type="text"/>	px	
サイズ	<input type="text"/>	KB	拡張子 <input type="text"/>
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須		

- 幅
登録されたファイル名が表示される欄の幅を設定します。
- サイズ
登録できるファイルのサイズ上限値を設定します。
- 拡張子
登録できるファイルの拡張子制限を設定します。("txt"を設定した場合、aaa.txt は登録できますが、aaa.xls は登録できません)
- 入力制限
必須入力(登録)かどうか設定します。

※ファイル型で扱えるファイルのサイズは、「1Byte 以上 30MB 以下」となります。

5.4.3.10 単位付き数値型

データ型	単位付き数値型 ▼		
幅	<input type="text"/> px		
最大値	<input type="text"/>	最小値	<input type="text"/>
カンマ編集	<input type="checkbox"/> カンマ編集	有効桁数	<input type="text"/>
小数点以下桁数	<input type="text"/>		
単位	<input type="text"/>		
入力スケール	<input type="checkbox"/> 表示 1スケールの変化量 <input type="text"/>		
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須		
	正規表現 <input type="text"/>		

- 幅
数値を入力する欄の幅を設定します。
- 最大値
入力できる値の最大値を設定します。この数値を超えた値を登録しようとした場合、エラーとなります。
- 最小値
入力できる値の最小値を設定します。この数値未満の値を登録しようとした場合、エラーとなります。
- カンマ編集
入力した数値に自動的にカンマ","を挿入するか設定します。
- 有効桁数
有効桁数を設定します。有効桁数を超える数値は入力不可になります。(有効桁数に 5 を設定した場合、5 桁の数値は入力可能だが 6 桁の数値は入力不可、また小数点以下も桁数に含む)
- 小数点以下桁数
小数点以下桁数を設定します。小数点以下桁数を超える入力は不可になります。(小数点以下桁数に 3 を設定した場合、小数点以下 3 桁の数値は入力可能だが 4 桁の数値は入力不可)

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 単位

選択可能な単位を設定します。単位は改行で区切って設定します。(mg<改行>g<改行>kg と設定する)



- 入力スケール

スケール(スライドバー)による値を入力できるように設定します。1スケールの変化量を指定します。設定を有効にする場合は最大値と最小値の設定も必要になります。入力スケールは設定した単位を換算しません。

- 入力制限

必須入力かどうか設定します。正規表現を使った入力制限も追加可能です。(正規表現での制限は最後に実施される)

5.4.3.11 参照型

データ型	参照型 ▼
リスト	<input type="text"/>
デフォルト選択CD	<input type="text"/>
入力タイプ	単一選択 ▼ <input checked="" type="radio"/> ドロップダウンリスト <input type="radio"/> ラジオボタン
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須

- リスト

参照データ管理画面で登録された参照データ名をリスト表示します。選択すると、選択した参照データ名で登録されている“登録値:表示値”のセットが直下のテキストエリアに展開されます。展開された“登録値:表示値”のセットは更新することも可能です。参照データを参照しない場合は、直接、テキストエリアに“登録値:表示値”のセットを記述してください。

テキストエリアには、リストとして表示する項目を設定します。1つのアイテムは“登録値:表示値”のセットで作成します。また各アイテムは改行で区切って設定します。

(男性:M<改行>女性:F といった形式で設定し、画面上のは男性と女性が表示される。男性が選択された場合、登録される値は M となる)



- デフォルト選択 CD

初期値として選択/チェックさせた状態を表示したいアイテムのコードを設定します。“複数選択”で複数のアイテムを選択/チェックさせたい場合、カンマ“,”区切りでコードを設定します。

- 入力タイプ

入力欄の形状を“単一選択(ドロップダウンリスト/ラジオボタン)”、“複数選択(チェックボックス/複数選択リスト)”から選択します。

複数選択の場合は、選択数の最小値/最大値が設定できます。また複数選択リストの場合は表示行数が設定できます。

- 入力制限

必須入力かどうか設定します。

5.4.3.12 参照テキスト型

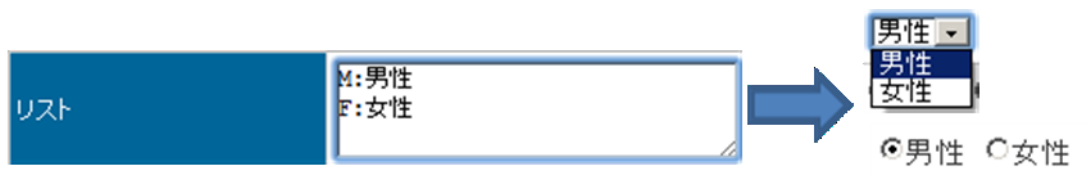
データ型	参照テキスト型 ▼	
リスト	<div>▼</div> <div>▲</div> <div>▼</div>	
デフォルト選択CD	<input type="text"/>	
入力タイプ	<div>単一選択 ▼</div> <div> <input checked="" type="radio"/> ドロップダウンリスト <input type="radio"/> ラジオボタン </div>	
入力制限(リスト)	<input type="checkbox"/> 必須	
テキスト活性CD (, で区切って入力)	<input type="text"/>	
最大文字数(TEXT)	<input type="text"/>	最小文字数(TEXT) <input type="text"/>
幅(TEXT)	<input type="text"/> px	行数(TEXT) <input type="text"/>
入力制限(TEXT)	<input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 半角 <input type="checkbox"/> 全角 <input type="checkbox"/> カナ <input type="checkbox"/> 英字 <input type="checkbox"/> 数字	

- リスト

参照データ管理画面で登録された参照データ名をリスト表示します。選択すると、選択した参照データで登録されている“登録値:表示値”のセットが直下のテキストエリアに展開されます。展開された“登録値:表示値”のセットを更新することも可能です。参照データを参照しない場合は、直接、テキストエリアに“登録値:表示値”のセットを記述してください。

テキストエリアには、リストとして表示する項目を設定します。1つのアイテムは“登録値:表示値”のセットで作成します。また各アイテムは改行で区切って設定します。

(男性:M<改行>女性:F といった形式で設定し、画面上のは男性と女性が表示される。男性が選択された場合、登録される値は M となる)



- デフォルト選択 CD

初期値として選択/チェックさせた状態で表示したいアイテムのコードを設定します。“複数選択”で複数のアイテムを選択/チェックさせたい場合、カンマ“,”区切りでコードを設定します。

- 入力タイプ

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

入力欄の形状を“単一選択(ドロップダウンリスト/ラジオボタン)”、“複数選択(チェックボックス/複数選択リスト)”から選択します。

複数選択の場合は、選択数の最小値/最大値が設定できます。また複数選択リストの場合は表示行数が設定できます。

- 入力制限(リスト)

選択を必須にするか設定します。

- テキスト活性 CD

テキスト入力を可能とする選択肢の、コードを設定します。複数指定したい場合は、カンマ“,”区切りでコードを設定します。

- 最大文字数(TEXT)

テキスト入力の最大文字数を設定します。

- 最小文字数(TEXT)

テキスト入力の最小文字数を設定します。

- 幅(TEXT)

テキスト入力欄の幅を設定します。

- 行数(TEXT)

テキスト入力欄の行数を設定します。

- 入力制限(TEXT)

テキスト入力できる値を設定します。

- 必須

入力を必須にするか設定します。

- 半角/全角/カナ/英字/数字

チェックした文字列が入力可になるように設定します。

全ての項目がチェックされていない場合も、全ての文字列が入力可能になります。

5.4.3.13 参照コード型

データ型	参照コード型 ▼
リスト	<input type="text" value=""/>
入力制限	<input type="checkbox"/> 必須
幅	<input type="text" value=""/> px

- リスト

コード参照データ管理画面にて登録されたコード参照データのリストから使用するコード参照データを選択します。

- 入力制限
必須入力かどうか設定します。
- 幅
登録されたコード参照データ名が表示される場所の幅を設定します。

5.4.3.14 ラベル型

データ型	ラベル型
ラベル	

- ラベル
ラベルとして表示する文字列を設定します。

5.4.3.15 テーブル型

テーブル型は、複数のデータ型をひとまとめにして扱う型です。

テーブル型にまとめられるデータ型は、文字列型、数値型、単位付き数値型、及び日付型、参照型(単一項目選択のみ)です。

<テーブル型設定の関連画面>

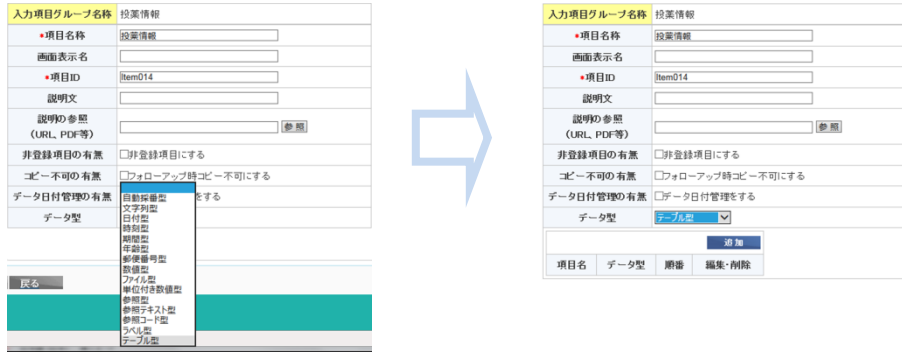

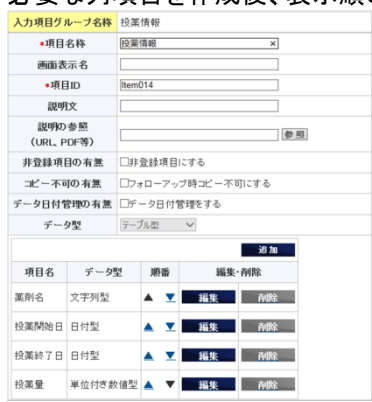
画面名	説明
入力項目設定画面	テーブル型の設定をする画面です。テーブル型全体に関わる設定、テーブル型の列項目の追加・削除・表示順の変更を行います。
テーブル型設定画面	テーブル型の列項目に関わる設定を行う画面です。列項目固有の設定はこの画面で行います。テーブル型専用の画面です。

<テーブル型表示イメージ>

投薬情報			
			別ウインドウ表示 行追加
薬剤名	開始	終了	量

列項目は左から右へ表示されます。(列項目は、薬剤名、開始、終了、及び量です)

<テーブル型作成フロー>

順番	操作概要
1	<p>入力項目設定画面</p> <p>テーブル型を作ります</p>  <p>[追加]ボタンをクリックしてテーブル型設定画面を開きます。</p>
2	<p>テーブル型設定画面</p> <p>テーブル型の列項目のデータ型を選択し内容を設定します。</p>  <p>必要な内容を設定し[登録]ボタンをクリックして列項目を登録します。 登録すると入力項目設定画面へ遷移します。操作を繰り返して必要な列項目を作成します。</p>
3	<p>入力項目設定画面</p> <p>必要な列項目を作成後、表示順の修正、内容修正、及び不要列項目の削除を行います</p>  <p>修正後[登録]ボタンをクリックしてテーブル型を登録します。</p>

<入力項目設定画面:テーブル型作成直後>

データ型		テーブル型 ▼	
			追加
項目名	データ型	順番	編集・削除

<入力項目設定画面:列項目登録後>

データ型		テーブル型 ▼	
			追加
項目名	データ型	順番	編集・削除
薬剤名	文字列型	▲ ▼	編集 削除
投薬開始日	日付型	▲ ▼	編集 削除
投薬終了日	日付型	▲ ▼	編集 削除
投薬量	単位付き数値型	▲ ▼	編集 削除

- 追加

列項目を追加するためテーブル型設定画面へ遷移します。

テーブル型を作成した時点では列項目は未登録です。必要な列項目を追加します。

- ▲

列項目の表示順を1つ前にします。利用者の表示では1列左へ移動します。

- ▼

列項目の表示順を1つ後にします。利用者の表示では1列右へ移動します。

- 編集

既登録の列項目の内容を修正します。

- 削除

既登録の列項目を削除します。列項目数が1のときは削除できません。

当該テーブル型不要の場合は、「入力項目グループ作成・編集画面」から当該テーブル型を削除してください。当該テーブル型を残して列項目を全て作り直す場合は、先に必要な列項目を登録します。後に不要列項目を削除してください。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

<テーブル型設定画面>

グループ名称	テーブル型
テーブル型項目名称	テーブル型
*列項目名称	<input type="text"/>
画面表示名	<input type="text"/>
*列項目ID	<input type="text" value="T6e261383C01"/>
表示設定	<input checked="" type="checkbox"/> 表示する
データ型	<div>▼</div> <div> 文字列型 日付型 数値型 単位付き数値型 参照型 </div>

- 列項目名称**※入力必須**

列項目名称を設定します。テーブル型の列項目名に表示されます。

- 画面表示名

テーブル型の列項目に表示する名称を設定します。“画面表示名”を設定した場合、テーブル型の列項目名に表示されます。列項目名称に優先します。

- 列項目 ID**※入力必須**

1つの症例入力画面中で項目を一意に判別する為の列項目 ID を設定します。1つの症例入力画面中では、同一テーブル型での列項目 ID、他のテーブル型の列項目 ID、及び他のデータ型の項目 ID において一意となるようにします。

列項目 ID の初期値はシステムにより採番した値です。

- 表示設定

テーブル型の列項目の表示有無を設定します。1つテーブル型全ての列項目で表示設定のチェックを外し登録すると当該テーブル型を非表示として設定します。

- データ型

テーブル型の列項目のデータ型を指定します。選択可能なデータ型は、文字列型、日付型、数値型、及び単位付き数値型です。

テーブル型の列項目のデータ型は、他のデータ型と同様です。既存のデータ型との差異は次の通りです。

列項目のデータ型	通常のデータ型との差異
文字列型	患者 ID、施設症例 ID、及び施設情報の設定はありません。
数値型	差異はありません。
単位付き数値型	差異はありません。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

日付型	現在日時を自動設定するための設定は省略されています。
参照型	ドロップダウンリスト、ラジオボタンのいずれかの設定のみ可能。 又、初期値の設定が必須です。

6.5 タブ一覧画面

タブの作成、修正、削除、及びプレビューを行います。

症例入力画面で必要とする分のタブを作成します。

症例入力画面でタブを使用しない場合は、タブを1つ作成します。これによりタブのない症例入力画面を作成できます。

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2016/5/30 10:51:35
 ログアウト

レジストリ名: stroke
パスワード変更 administrator 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

タブ一覧画面
タブの登録、修正、削除、及び表示順設定をします。

症例入力画面名称

20160523-脳卒中データバンクレジストリ

プレビュー

タブ追加

登録

項番	タブ名	所属するグループ	コメント	並び順	削除	編集
1	基本項目	画面制御関連 患者基本情報 来院入院前情報 発症時情報 NIHSS(発症時) GCS・WFNS(発症時) 診療情報 退院時情報	基本情報を入力するタブ	▲ ▼	削除	編集
2	詳細項目	患者基本データ 入院時情報 入院時NIHSS GCS・WFNS(入院時) 診断 検査 急性期治療 24時間後NIHSS 7日後NIHSS 臨床指標 診断 検査 入院中治療 7日後NIHSS 臨床指標 診断 検査 入院中治療 臨床指標 入院後 退院時情報 退院後追跡	※ 空白 ※	▲ ▼	削除	編集

← 戻る

BuildVer:2.1-2016032901

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 項番

タブの整列順です。症例入力画面では、この順でタブを左から右へ表示します。

- タブ名

タブ名称を表示します。未設定時は「※ 未設定 ※」を表示します。

- 所属するグループ名

タブに属するグループの名称を一覧表示します。未設定時は「※ グループ未登録 ※」を表示します。

- コメント

タブに付与したコメントを表示します。未設定時は「※ 空白 ※」を表示します。

- 並び順

タブの並び順を変更します。

▲をクリックするとタブの並び順を1つ上げます。

▼をクリックするとタブの並び順を1つ下げます。

- 削除

選択行のタブを削除します。当該タブに属していたグループは、どのタブにも属さないグループになります。グループそのものは削除されません。

削除確認ダイアログの「OK」を選択するとただちにタブを削除します。

- 編集

選択行のタブの設定内容を変更するため、「タブ画面レイアウト設定画面」へ遷移します。

遷移の際に表示されている情報を保存します。

- プレビュー

プレビュー画面を別ウインドウで表示します。

表示イメージのため、項目の初期設定値等は反映されません。

※. プレビュー画面例

20160523-脳卒中データバンクレジストリ

基本項目 詳細項目

患者基本情報 ▲		診療情報 ▲	
レジストリID		入院日	(例:2016/04/01)
患者ID	SS-MCDデータ連携	画像診断 CT	なし あり クリア
性別	男 女	画像診断 MRI	なし あり クリア
生年月日	(例:2016/04/01)	退院時情報 ▲	
診断名	<input type="radio"/> 脳梗塞(TIA含む) <input type="radio"/> くも膜下出血 <input type="radio"/> 脳出血 ... ※ <input type="radio"/> 脳動脈瘤破裂 <input type="radio"/> 脳室内出血※ <small>※脳室内出血による場合、「くも膜下出血」をチェックしてください。 原因が動脈瘤以外による場合、「脳出血」をチェックしてください。</small>	退院日	(例:2016/04/01)
入院前情報	発症前mRS 入院前生活場所	退院時治療薬	<input type="checkbox"/> 抗血小板薬 <input type="checkbox"/> 抗凝固薬 <input type="checkbox"/> 降圧薬 <input type="checkbox"/> スタチン <input type="checkbox"/> 糖尿病薬
入院方法	<input type="radio"/> 救急車等の救急システムの利用 <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい クリア	退院時mRS	
入院中の発症であったか	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい クリア	退院先	
紹介	なし あり クリア		
入院前内服薬	<input type="checkbox"/> 抗血小板薬 <input type="checkbox"/> 抗凝固薬 <input type="checkbox"/> 降圧薬 <input type="checkbox"/> スタチン <input type="checkbox"/> 糖尿病薬		
発症時情報 ▲			
発症状況 患者もしくは発見者が発症時刻を認識している <input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい クリア			

- タブ追加

タブの並び順の最後にタブを追加して「タブ画面レイアウト設定画面」へ遷移します。

- 登録

表示中の内容でタブ画面を登録します。

6.6 タブ画面レイアウト設定画面

タブの情報の入力、及びタブ内にグループを配置します。

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2016/5/30 11:37:57
パスワード変更
administrator 様

ログアウト

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

タブ画面レイアウト設定
タブの名称を設定してタブ内にグループを配置します。

タブ画面名称	基本項目
コメント	基本情報を入力するタブ
グループ配置列数	2列 ▼ 変更

タブ画面登録

グループ選択 ▼ **追加**

グループ名	並び順	表示
画面制御関連	▲ ▼	除外
患者基本情報	▲ ▼	除外
来院入院前情報	▲ ▼	除外
発症時情報	▲ ▼	除外

グループ選択 ▼ **追加**

グループ名	並び順	表示
NIHSS (発症時)	▲ ▼	除外
GCS・WFNS (発症時)	▲ ▼	除外
診療情報	▲ ▼	除外
退院時情報	▲ ▼	除外

戻る

BuildVer:2.1-2016032901

- **タブ画面名称**
タブ名称を入力します。
- **コメント**
タブのコメントを入力します。
- **グループ配置列数**
グループ表示の段組有無を選択します。選択後“変更”ボタンをクリックして確定します。
- **グループ選択**
未配置のグループリストから配置したいグループを選択し、“追加”ボタンをクリックします。
追加したグループは、選択した側の列にグループが追加され、未配置のグループリストから削除されま

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

す。

- 並び順

グループの並び順を変更します。この並び順通りに症例入力ページに反映されます。

▲をクリックすると1つ上に移動します。

▼をクリックすると1つ下に移動します。

- 表示

“除外”ボタンをクリックすると、選択行のグループが配置した列から除外されます。除外されたグループはグループのリストに表示されるようになります。

- タブ画面登録ボタン

グループ配置の設定を反映し、“タブ一覧画面”に遷移します。

- 戻るボタン

前画面(“タブ一覧画面”)に遷移します。

6.7 症例入力検索結果リスト設定画面

症例症例入力データ検索画面で表示する項目を選択します。

- 未選択

リスト表示に設定されていない全ての項目が表示されます。ここから表示したい項目を選択し、右矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目に追加されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

- 選択済表示項目

表示項目として選択された項目が表示されます。ここから表示したくない項目を選択し、左矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目から削除されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

- 設定ボタン

表示項目の設定を反映し、“症例入力画面登録画面”に遷移します。

未選択
画面制約関連
表示レベル
患者基本情報
性別
生年月日
診断名
来院入院前情報
発症前mRS
入院前生活場所
救急車等の救急システムの利用
入院中の発症であった
発症場所
紹介
入院前内服薬
発症時情報

選択済表示項目
レジストリID

選択したものを表示します

症例入力データ検索

参照・修正する症例を検索します。新しい症例の登録は[新規入力]をクリックします。
修正・削除は、修正権限のある症例に対して行えます。

症例入力画面名称 20160523-脳卒中データバンクレジストリ

「ID検索」ボタンは「レジストリID」に該当する症例へ遷移することができます。

レジストリID	<input type="text"/>	ID検索
登録日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	検索
最終更新日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>	検索
症例データの 状態	<input type="checkbox"/> 本登録 <input type="checkbox"/> 一時保存	

新規入力

検索件数:1件

No.	ステータス	登録ユーザ 登録日	最終更新ユーザ 更新日	施設	レジストリID	操作
1	一時保存	ishi001 2016/05/27	ishi001 2016/05/27	T001	1160002	<div>修正</div> <div>同意 撤回</div>

戻る

- 戻るボタン

前画面(“症例入力画面登録画面”)に遷移します。

6.8 自動計算設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル画面グループ

前回ログイン日時
2015/1/27 11:24:17
パスワード変更 テスト 様

ログアウト

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

自動計算項目管理画面 症例入力画面の項目に対して自動計算の式を割り当てます。

カスタム演算追加 基本演算追加

Nb.	種別	タイミング	名称	計算順序		
1	カスタム演算	自動	メタボ胸囲判定	▲ ▼	修正	削除
2	基本演算	自動	BMI算出	▲ ▼	修正	削除

戻る

- カスタム演算追加ボタン

“カスタム演算設定画面”に遷移します。

- 基本演算追加ボタン

“基本演算設定画面”に遷移します。

- 計算順序

算出結果の反映対象となる項目を、別の演算の計算項目として使用する場合、計算順序を設定することで、算出結果を反映して、別の演算で使用するよう制御することができます。上下の矢印ボタンをクリックし順序を変更します。

- 修正ボタン

選択項目の編集を行う為に“カスタム演算設定画面”または、“基本演算設定画面”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の項目を削除します。

- 戻るボタン

前画面(“入力項目グループ作成・編集画面”)に遷移します。

6.8.1 基本演算設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ
前回ログイン日時
2015/3/13 11:40:32
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

基本演算設定画面 症例入力画面の項目に対して基本演算の設定を行います。

*名称	<input type="text" value="BMI"/>				
*タイミング	<div>自動</div>				
*算出結果項目 BMI	<div>BMI</div>				
端数処理	<div>切り上げ</div>				
計算結果編集の有無	<input type="checkbox"/> 編集可能にする				

グループNo	関数	対象項目/定数	小数点以下桁数	端数処理	
<input type="text"/>	<div>+</div>	<div><input checked="" type="radio"/> <input type="text"/></div> <div><input type="radio"/> <input type="text"/></div>	<input type="text"/>	<div>-</div>	<div>追加</div>

グループNo	関数	対象項目/定数	小数点以下桁数	端数処理	
1		体重			<div>編集</div> <div>削除</div>
1	×	10000	0	-	<div>編集</div> <div>削除</div>
1	÷	身長	1	-	<div>編集</div> <div>削除</div>
1	÷	身長	1	-	<div>編集</div> <div>削除</div>

登録

戻る

- **名称※入力必須**
基本演算の名称を設定します。
- **タイミング※選択必須**
演算処理を実施するタイミングを設定します。
 - 自動 : 演算対象の項目が入力されたタイミングで演算を実行します。
 - 手動 : 症例入力画面内に配置される“再計算”ボタンをクリックした場合に演算を実行します。
- **算出結果項目※選択必須**
演算結果を反映させる入力項目を設定します。
- **端数処理**

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

演算結果の端数処理を設定します。

- 計算結果編集の有無

演算結果の編集の有無を設定します。

- グループ No.

演算を行うグループを設定します。演算を行う際、同じグループに属する入力項目を優先して行います。

- 関数

対象項目／定数で使用する関数(加算[+]、減算[-]、乗算[×]、除算[÷]、合計[Sum]、平均[Avg])を設定します。

- 対象項目／定数

演算に使用する対象項目または定数を設定します。使用する入力項目または定数をラジオボタンで指定できます。

対象項目で、設定可能なデータ型は、日付型、時刻型、期間型、年齢型、数値型、単位付き数値型、になります。

自動採番型、文字列型、郵便番号、ファイル型、参照型、参照テキスト型、参照コード型、ラベル型は非対応となります。

- 小数点以下桁数

演算結果の小数点以下桁数を設定します。

- 端数処理

演算結果を小数点以下桁数で設定した桁数に適用する際に、桁外れとなる端数処理を設定します。

何も設定しない場合には、初期値となる“切り捨て”処理を行います。

- 追加ボタン

グループ No、関数、対象項目／定数、小数点以下桁数、端数処理で設定した値を演算処理リストに追加します。

- 削除ボタン

演算処理リストから該当する演算を削除します。

- 登録ボタン

編集した項目の設定内容を反映します。

- 戻るボタン

前画面(“自動計算項目設定画面”)に遷移します。

6.8.2 カスタム演算設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/3/13 11:40:32
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

カスタム演算設定画面

症例入力画面の項目に対してJavaScriptのカスタム演算の設定を行います。

*名称	体表面積 (BSA) デュ・ボイ
*算出結果項目	BSA
*タイミング	自動
計算結果編集の有無	<input type="checkbox"/> 編集可能にする

演算式

```

var ans = 0;
ans = 0.007184 * Math.pow(args[0], 0.425) * Math.pow(args[1], 0.725);
return ans;

```

チェック

対象項目

施設症例ID

追加

変数	対象項目	並び順	
args[0]	身長(単位なし)	▲ ▼	削除
args[1]	体重(単位なし)	▲ ▼	削除

登録

戻る

- **名称※入力必須**
基本演算の名称を設定します。
- **算出結果項目※選択必須**
演算結果を反映させる入力項目を設定します。
- **タイミング※選択必須**
演算処理を実施するタイミングを設定します。
 - 自動 : 演算対象の項目が入力されたタイミングで演算を実行します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

➤ 手動 : 症例入力画面内に配置される“再計算”ボタンをクリックした場合に演算を実行します。

- 計算結果編集の有無

演算結果の編集の有無を設定します。

- 演算式

カスタム演算に使用する Javascript を設定します。args[0]を変数として使用し、要素の開始番号は、0からとなります。

- チェック

入力した Javascript の動作をチェックします。チェックボタンをクリックすると、別画面で“ソースチェック画面”(5.7.3 ソースチェック画面参照)が開きます。

- 追加ボタン

グループ No、関数、対象項目／定数、小数点以下桁数、端数処理で設定した値を演算処理に追加します。追加した値は、演算リストに追加されます。

対象項目で、設定可能なデータ型は、文字列型、日付型、時刻型、期間型、年齢型、郵便番号型、数値型、単位付き数値型、参照型、参照テキスト型になります。なお、文字列型、郵便番号型、参照型、参照テキスト型については、文字列としての扱いとなります。

自動採番型、ファイル型、参照コード型、ラベル型は非対応となります。

- 並び順

選択行の対象項目の並び順を変更します。ここで配列した並び通り計算順序に反映されます。

▲を押すと1つ上に移動します。▼を押すと一つ下に移動します。

- 削除ボタン

演算リストから該当する演算を削除します。

- 登録ボタン

編集した項目の設定内容を反映します。

- 戻るボタン

前画面(“自動計算項目設定画面”)に遷移します。

6.8.3 ソースチェック画面

ソースチェック画面

対象項目	値
性別	<input type="text"/>
胸囲	<input type="text"/>
<input type="button" value="チェック"/>	
結果	<input type="text"/>

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- チェックボタン

対象項目に入力した値を使用して、Javascript を実行し、実行結果を表示します。

※ カスタム演算では「_selfvalue_」にて算出結果項目の値を参照することが可能です。

6.9 関連項目チェック設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/8 16:43:7
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

関連チェック項目管理画面
症例入力画面の項目に対して項目間の関連チェックを割り当てます。

カスタムチェック追加
基本チェック追加

Nb.	種別	名称	計算順序		
1	カスタムチェック	メタボ腹囲判定	▲ ▼	修正	削除
2	基本チェック	血糖判定	▲ ▼	修正	削除

戻る

- カスタムチェック追加ボタン

“カスタムチェック設定画面”に遷移します。

- 基本チェック追加ボタン

“基本チェック設定画面”に遷移します。

- 計算順序

算出結果の反映対象となる項目を、別の演算の計算項目として使用する場合、計算順序を設定することで、算出結果を反映して、別の演算で使用するよう制御することができます。上下の矢印ボタンをクリックし順序を変更します。

- 修正ボタン

選択項目の編集を行う為に“カスタムチェック設定画面”または、“基本チェック設定画面”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の項目を削除します。

- 戻るボタン

前画面(“入力項目グループ作成・編集画面”)に遷移します。

6.9.1 基本関連チェック設定画面

基本関連チェック設定画面 症例入力画面の項目に対して項目間の関連チェックの設定を行います。

*名称 <input type="text" value="子宮癌検診受診チェック"/>					
*チェック内容		チェック対象項目	制御	制御値	
		<input type="text" value="子宮癌検診受診日"/>	<input type="text" value="必須"/>	<input type="text" value=""/> ~ <input type="text" value=""/>	
エラーメッセージ <input type="text" value="子宮癌検診受診日を入力してください"/>					
グループNo	AND/OR	比較項目	演算子	比較値	*関連項目
<input type="text" value=""/>	<input type="text" value="AND"/>	<input type="text" value="子宮癌検診受診の日"/>	<input "="" type="text" value="="/>	<input type="text" value=""/> ~ <input type="text" value=""/>	<input type="button" value="ルール追加"/>

グループNo	AND/OR	比較項目	演算子	比較値	
1	—	性別	=	F	<input type="button" value="削除"/>
1	AND	子宮癌検診受診の有無	=	1	<input type="button" value="削除"/>

- **名称※入力必須**

基本関連チェックの名称を設定します。

- **チェック内容※選択必須**

- **チェック対象項目** :チェックの対象となる入力項目を設定します。
- **制御** :チェックの結果による対象項目の制御を設定します。
 - ◇ **必須** :チェックの条件を満たす場合入力が必須となります。
 - ◇ **入力可** :チェックの条件を満たす場合入力可能になります。
 - ◇ **入力不可** :チェックの条件を満たす場合入力不可になります。
 - ◇ **範囲指定** :チェックの条件を満たす場合範囲指定内の数値しか入力できなくなります。
- **制御値** :制御にて“範囲指定”を選択した場合に、入力範囲の下限值、上限値を設定します。

- **エラーメッセージ**

制御にて“必須”、“範囲指定”を選択した場合に、制御に反する入力に対してエラーメッセージを設定します。

- **グループ No.**

チェックを行うグループを設定します。チェックを行う際、同じグループに属する入力項目を優先して行います。

- **AND/OR**

各比較項目間の論理積(AND)、論理和(OR)、否定(NOT)を設定します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 比較項目

比較に使用する比較項目を設定します。

比較項目で、設定可能なデータ型は、文字列型、日付型、時刻型、期間型、年齢型、郵便番号型、数値型、単位付き数値型、参照型、参照テキスト型になります。なお、文字列型、郵便番号型、参照型、参照テキスト型については、文字列としての扱いとなります。

自動採番型、ファイル型、参照コード型、ラベル型は非対応となります。

- 演算子

比較で使用する次の演算子を設定します。

“=”、“>”、“<”、“>=”、“<=”、“範囲”、“入力時”、“未入力時”

- 比較値

- “=”、“>”、“<”、“>=”、“<=”を選択した場合

上限値のテキスト入力ボックスがグレーアウトされ、下限値のテキスト入力ボックスが入力可能になりますので、比較値を入力します。

- “範囲”を選択した場合

上限値、下限値のテキスト入力ボックスが入力可能になりますので、比較値の下限値、上限値を入力します。

- “入力時”、“未入力時”を選択した場合

上限値、下限値のテキスト入力ボックスがともにグレーアウトされます。

- ルール追加ボタン

グループ No、AND/OR、比較項目、演算子、比較値で設定した値を比較演算処理リストに追加します。

- 削除ボタン

比較演算処理リストから該当する比較演算を削除します。

- 登録ボタン

編集した項目の設定内容を反映します。

- 戻るボタン

前画面(“関連項目チェック設定画面”)に遷移します。

6.9.2 カスタム関連チェック設定画面

カスタムチェック設定画面
症例入力画面の項目に対してJavaScriptのカスタムチェックの設定を行います。

名称

BMIの計算

チェック式

```

if (args[0] == "M") {
  if (args[1] >= 85 )
    return false;
  else
    return true;
} else if (args[0] == "F") {
  if (args[1] >= 90 )
    return false;
  else
    return true;
}
return false;

```

チェック

エラーメッセージ

BMIエラー値です。

対象項目

性別

追加

変数	対象項目	並び順	
args[0]	性別	▲ ▼	削除
args[1]	範囲	▲ ▼	削除

登録

戻る

- **名称※入力必須**
カスタム関連チェックの名称を設定します。
- **チェック式**
カスタム関連チェックに使用する Javascript を設定します。args[0]を変数として使用し、要素の開始番号は、0 からとなります。
- **チェック**
入力した Javascript の動作をチェックします。チェックボタンをクリックすると、別画面で“ソースチェック画面”(5.8.3 ソースチェック画面参照)が開きます。
- **エラーメッセージ**
チェック式に設定した Javascript から“false”が返却された場合に表示するエラーメッセージを設定します。
- **追加ボタン**
対象項目を演算処理に追加します。追加した値は、演算リストに追加されます。

対象項目で、設定可能なデータ型は、文字列型、日付型、時刻型、期間型、年齢型、郵便番号型、数値型、単位付き数値型、参照型、参照テキスト型になります。なお、文字列型、郵便番号型、参照型、参照

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

テキスト型については、文字列として扱います。

自動採番型、ファイル型、参照コード型、ラベル型は非対応となります。

- 削除ボタン

演算リストから該当する演算を削除します。

- 登録ボタン

編集した項目の設定内容を反映します。

- 戻るボタン

前画面(“関連項目チェック設定画面”)に遷移します。

6.9.3 ソースチェック画面

ソースチェック画面

対象項目	値
性別	<input type="text" value="M"/>
腹囲	<input type="text" value="87"/>
<input type="button" value="チェック"/>	
結果	<input type="text" value="1"/>

- チェックボタン

対象項目に入力した値を使用して、Javascript を実行し、実行結果を表示します。

6.10 匿名化項目設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ
前回ログイン日時
2015/3/13 11:40:32
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

匿名化設定 作成した入力項目の匿名化する項目を設定します。

未選択

症例情報

施設症例ID

患者ID

期間確認

重複警告項目

基本情報

性別

身長

体重

腹囲

身長(単位なし)

体重(単位なし)

生年月日

検査値1

検査値2

選択済項目

患者氏名

名前

◀ 戻る

- 未選択

リスト表示に設定されていない全ての項目が表示されます。ここから表示したい項目を選択し、右矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目に追加されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 選択済表示項目

表示項目として選択された項目が表示されます。ここから表示したくない項目を選択し、左矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目から削除されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

※入力項目設定画面で、“非表示非登録項目の有無”を有効にする必要があります。

- 設定ボタン

表示項目の設定を反映し、“症例入力画面登録画面”に遷移します。

- 戻るボタン

前画面(“症例入力画面登録画面”)に遷移します。

6.11 重複警告項目設定画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/3/13 11:40:32
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

重複警告項目設定
作成した入力項目の重複を警告する項目を設定します。

未選択
匿名化設定
匿名化バッチ
症例情報
施設症例ID
期間確認
重複警告項目
基本情報
性別
身長
体重
腹囲
身長(単位なし)
体重(単位なし)
生年月日
検査値1

▶

選択済項目
患者ID

◀

警告区分

☒ 警告
☐ エラー

設定

戻る

- 未選択

リスト表示に設定されていない全ての項目が表示されます。ここから表示したい項目を選択し、右矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目に追加されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

- 選択済表示項目

表示項目として選択された項目が表示されます。ここから表示したくない項目を選択し、左矢印ボタンをクリックすると、選択済表示項目から削除されます。

Shift キーや Ctrl キーを使用して複数選択する事も可能です。

- 警告区分
 - 警告 : “同一症例が存在しています。”と警告ダイアログが表示され、登録ボタンをクリックすると登録が実行されます。
 - エラー: “同一症例が存在しています。”とエラーが表示され、登録できません。
- 設定ボタン
表示項目の設定を反映し、“症例入力画面登録画面”に遷移します。
- 戻るボタン
前画面(“症例入力画面登録画面”)に遷移します。

6.12 SS-MIX2 連携項目設定画面

6.12.1 SS-MIX2 連携一覧

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/29 21:38:57
ログアウト

パスワード変更
管理者 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

SS-MIX2連携一覧
SS-MIX2連携内容を設定します。

				標準化ストレージ	拡張ストレージ	
ストレージ	連携名称	データ種別	基準日	検索方向	回数	
標準化ストレージ	標準ストレージ連携1	OMP-01	—	PAST	3回	<div>修正</div> <div>削除</div>
拡張ストレージ	拡張ストレージ連携1		—	PAST	3回	<div>修正</div> <div>削除</div>
拡張ストレージ	拡張ストレージ連携2		—	PAST	1回	<div>修正</div> <div>削除</div>

戻る

- 標準化ストレージボタン
“SS-MIX2 連携設定画面(標準化ストレージ)”に遷移します。
- 拡張ストレージボタン
“SS-MIX2 連携設定画面(拡張ストレージ)”に遷移します。

- 修正ボタン

選択項目の編集を行う為に“SS-MIX2 連携設定画面(標準化ストレージ)”または、“SS-MIX2 連携設定画面(拡張ストレージ)”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の項目を削除します。

6.12.1.1 SS-MIX2 連携設定(標準化ストレージ)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/12 19:50:49
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

SS-MIX2連携設定
SS-MIX2連携内容を設定します。

連携名称
性化学連携

検索方式
検索IF番号指定

データ種別
検体検査結果モデル[OML-11]

基準日
☐ 直近 ☒ 基準日設定
フォローアップ検査日付
(YYYY/MM/DD形式)

検索方向
☒ 基準日より前(過去) ☐ 基準日より後(未来)

回数
10

最大遡及日数
60

検索条件

追加

グループNo	結合子	検索IF項目	値		
1	AND	[OBX-3-1]検査項目CD	3*	修正	削除

取得項目

追加

Key	項目	検索IF項目		
<input checked="" type="checkbox"/>	HbA1C	[OBX-5]検査値	修正	削除
<input type="checkbox"/>		[OBX-5]検査値	修正	削除
<input type="checkbox"/>		[OBX-5]検査値	修正	削除

登録

戻る

- 連携名称※入力必須

SS-MIX2 連携の名称を設定します。

- 検索方式※選択必須

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

SS-MIX2 連携の検索方式を、“セグメント指定”、“検索 IF 番号指定”から選択します。

- データ種別 **※選択必須**

検索方式にて選択した方式に応じたデータ種別を選択します。検索方式の指定によってリストの内容が変更されます。

- 基準日

検索に使用する基準日を設定します。

- 直近 :現在の登録日時を指定します。。
- 基準日設定 :日時を直接入力または、入力項目から指定します。

※日付管理がないデータ種別を選択した場合には非活性となります。

- 検索方向

検索方向を、“基準日より前(過去)”、“基準日より後(未来)”から選択します。

※日付管理がないデータ種別を選択した場合には非活性となります。

- 回数 ※日付管理がないデータ種別を選択した場合には非活性となります。

検索の回数を設定します。

※日付管理がないデータ種別を選択した場合には非活性となります。

※検索範囲が回数もしくは最大遡及日数に達した場合は検索を終了します。

- 最大遡及日数

SS-MIX2 の検索を実行する際に、基準日(SS-MIX2 参照画面で指定)から最大で遡る日数を指定します。ここで日数が指定されなかった場合、180 日前(約半年)まで遡ります。

※日付管理がないデータ種別を選択した場合には非活性となります。

※検索範囲が回数もしくは最大遡及日数に達した場合は検索を終了します。

- 検索条件

- 追加ボタン

検索条件の新規追加を行う” SS-MIX2 検索条件設定”に遷移します。

- 修正ボタン

選択行の検索条件の修正を行う” SS-MIX2 検索条件設定”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の検索条件を削除します。一度削除した検索条件は復旧する事が出来ません。

- 取得項目

- 追加

取得項目の新規追加を行う” SS-MIX2 検索項目設定”に遷移します。

- Key チェックボタン

SS-MIX2 データ連携項目で取得した値が複数ある場合、チェックした項目に選択リスト表示ボタンを表示させることができます。

- 修正ボタン

選択行の取得項目の修正を行う“SS-MIX2 検索項目設定”に遷移します。

➤ 削除ボタン

選択行の取得項目を削除します。一度削除した取得項目は復旧する事が出来ません。

● 登録ボタン

入力した内容を登録します。

● 戻るボタン

前画面(“症例入力画面管理画面”)に遷移します。

6.12.1.1.1 SS-MIX2 検索条件設定画面(SS-MIX2 セグメント指定時)

The screenshot shows the 'SS-MIX2検索条件設定' (SS-MIX2 Search Condition Setting) page. The header includes the MCDRS logo and user information. The main form contains several input fields: '条件No' (Condition No.), 'グループNo' (Group No.), '結合子' (Connector), 'セグメント' (Segment), 'フィールド' (Field), '繰り返し' (Repeat), '要素' (Element), '値' (Value), and a '正規表現' (Regular Expression) checkbox. A '登録' (Register) button is located at the bottom right of the form area.

● 条件 No **※入力必須**

リストから条件 No を選択します。選択した条件 No は SS-MIX2 検索項目設定画面にて取得する項目を検索する際の検索条件に使用します。

● グループ No **※入力必須**

複数の検索条件を組み合わせる場合にグループ化するグループ No を選択します。

● 結合子 **※入力必須**

複数の検索条件を組み合わせる場合に使用する論理演算子を AND、OR から選択します。

● セグメント **※入力必須**

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

検索条件に設定するセグメントをリストから選択します。

- フィールド **※入力必須**

検索条件に設定するフィールドを設定します。

- 繰り返し

検索条件に設定する繰り返しを設定します。

- 要素

検索条件に設定する要素を設定します。

- 値 **※入力必須**

検索条件に設定する値を設定します。

- 正規表現

値に設定する内容が正規表現の場合、チェックを有効にします。

- チェックボタン

チェックボタンをクリックすると、正規表現の確認ダイアログが開き正規表現の確認が行えます。

- 登録ボタン

入力した内容を登録します。

- 戻る

前画面(”SS-MIX2 連携設定”)に遷移します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

6.12.1.1.2 SS-MIX2 検索条件設定画面(SS-MIX2 検索 IF 番号指定時)

- グループ No **※入力必須**
複数の検索条件を組み合わせる場合にグループ化するグループ No を選択します。
- 結合子 **※入力必須**
複数の検索条件を組み合わせる場合に使用する論理演算子を AND、OR から選択します。
- 検索 IF 項目番号 **※入力必須**
検索条件に使用する SS-MIX2 検索 IF モデルをリストから選択します。
- 値 **※入力必須**
検索条件に設定する値を設定します。
- 正規表現
値に設定する内容が正規表現の場合、チェックを有効にします。
- チェックボタン
チェックボタンをクリックすると、正規表現の確認ダイアログが開き正規表現の確認が行えます。
- 登録
入力した内容を登録します。
- 戻る
前画面(“SS-MIX2 連携設定”)に遷移します。

6.12.1.1.3 SS-MIX2 検索項目設定画面(SS-MIX2 セグメント指定時)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/29 9:34:44

ログアウト

パスワード変更
グループ管理者 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設D管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

SS-MIX2 検索項目設定
SS-MIX2 検索項目内容を設定します。

条件No

▼

項目

▼

セグメント

▼

規定フィールド選択

●

▼

任意フィールド選択

○

フィールド

繰り返し

要素

登録

戻る

- 条件 No **※入力必須**
SS-MIX2 ストレージから取得したい値を検索する際に SS-MIX2 検索条件設定画面にて設定した条件に該当する条件 No を指定します。
- 項目
SS-MIX2 ストレージから取得した値を反映する入力項目をリストから選択します。
- セグメント
SS-MIX2 ストレージから取得したい値をセグメントをリストから選択します。
- 規定フィールド選択 ※いずれか選択
SS-MIX2 ストレージから取得したい値を選択します。取得したい値がこのリストに存在しない場合、任意フィールドを利用します。
- 任意フィールド選択 ※いずれか選択
SS-MIX2 ストレージから取得したい値をフィールド番号・繰り返し回数・要素番号を設定して指定します。
- 登録
入力した内容を登録します。
- 戻る
前画面(“SS-MIX2 連携設定”)に遷移します。

6.12.1.1.4 SS-MIX2 検索項目設定画面(SS-MIX2 検索 IF 番号指定時)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/29 9:34:44
ログアウト

パスワード変更
グループ管理者 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

SS-MIX2 検索項目設定
SS-MIX2 検索項目内容を設定します。

項目
取得IF項目番号

グループNo	結合子	条件IF項目番号	条件値	正規表現有無	
				<input type="checkbox"/> チェック	追加

登録

戻る

- 項目 **※選択必須**
取得した項目の値を反映する入力項目をリストから選択します。
- 取得 IF 項目番号 **※選択必須**
値を取得するセグメントをリストから選択します。
- グループ No
複数の検索条件を組み合わせる場合にグループ化するグループ No を選択します。
- 結合子
複数の検索条件を組み合わせる場合に使用する論理演算子を AND、OR から選択します。
- 条件 IF 項目番号
検索条件に使用する SS-MIX2 検索 IF モデルをリストから選択します。
- 条件値
検索条件に設定する条件値を設定します。
- 正規表現
条件値に設定する内容が正規表現の場合、チェックを有効にします。
チェックボタンをクリックすると、正規表現の確認ダイアログが開き正規表現の確認が行えます。
- 追加ボタン
グループ No、結合子、条件 IF 項目番号、条件値、正規表現で設定した値を検索条件リストに追加します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 修正ボタン

選択行の取得項目の修正を行う“SS-MIX2 検索項目設定”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の取得項目を削除します。一度削除した取得項目は復旧する事が出来ません。

- 登録ボタン

画面に表示されている内容で、SS-MIX2 検索項目設定の登録(修正)を行います。

登録完了後は“SS-MIX2 連携設定画面”に遷移します。

- 戻るボタン

前画面(“SS-MIX2 連携設定画面”)に遷移します。

6.12.1.2 SS-MIX2 連携設定(拡張ストレージ)

- 連携名称※入力必須

SS-MIX2 連携の名称を設定します。

- 基準日

検索に使用する基準日を設定します。

- 直近 : 現在の登録日時を指定します。
- 基準日設定 : 日時を直接入力または、入力項目から指定します。

- 検索方向

検索方向を、“基準日より前(過去)”、“基準日より後(未来)”から選択します。

- 回数

検索の回数を設定します。

※検索範囲が回数もしくは最大遡及日数に達した場合は検索を終了します。

- 最大遡及日数

検索の最大遡及日数を設定します。

※検索範囲が回数もしくは最大遡及日数に達した場合は検索を終了します。

- 取得項目

- 追加

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

取得項目の新規追加を行う” SS-MIX2 検索項目設定”に遷移します。

➤ 修正ボタン

選択行の取得項目の修正を行う” SS-MIX2 検索項目設定”に遷移します。

➤ 削除ボタン

選択行の取得項目を削除します。一度削除した取得項目は復旧する事が出来ません。

● 登録ボタン

画面に表示されている内容で、SS-MIX2 検索項目設定の登録(修正)を行います。

登録完了後は” SS-MIX2 連携設定画面”に遷移します。

● 戻るボタン

前画面(”SS-MIX2 連携設定画面”)に遷移します。

6.12.1.2.1 SS-MIX2 検索項目設定画面(拡張ストレージ)

SS-MIX2検索項目設定 SS-MIX2検索項目内容を設定します。

取得Path	項目値	任意値	ディレクトリセパレート
	▼ L_CTR-91		<input checked="" type="checkbox"/>
	患者ID		<input type="checkbox"/>
	▼ *		<input checked="" type="checkbox"/>
	▼ tokutei		<input checked="" type="checkbox"/>
	▼ *.xml		<input type="checkbox"/>
	▼		<input type="checkbox"/>
	▼		<input type="checkbox"/>
	▼		<input type="checkbox"/>
	▼		<input type="checkbox"/>
項目	GOT (AST) ▼		
ファイルを取得する	<input type="radio"/>		
	ファイルを取得 ▼		
XPath マスタから選択	<input type="radio"/>		
	▼		
XPath 指定	<input checked="" type="radio"/>		
登録済みXPath	特定健診XML: GOT (AST) ▼		
識別名称	特定健診XML: GOT (AST)		
XPath	<pre> /def:clinicalDocument/def:component/def:structuredBody/def: aut:component/def:section/def:entry [def:observation/def:code/@code='3B035000002327201']/def:ob: bservation/def:value/@value </pre>		
名前空間接頭辞	Namespace	Prefix	
	Prefix	Namespace	追加
	default	urn:hl7-org:v3	削除

登録

- 取得 Path **※選択必須**

リストの項目の組み合わせにより取得 Path を生成します。

- 項目値

症例入力項目の値を Path に設定します。

- 任意値

任意の値を Path に設定します。

- ディレクトリセパレート

設定した Path の後にディレクトリを追加したい場合にチェックを入れます。

【入力例】

項目 値	任意 値	ディレクトリセバレート
▼	L_CTR-91	<input checked="" type="checkbox"/>
患者ID ▼		<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>
検査実施日 ▼		<input type="checkbox"/>
▼	*	<input checked="" type="checkbox"/>
▼	*.xml	<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>
▼		<input type="checkbox"/>

上記のように設定した場合に生成される取得 Path は次のとおりです。

『L_CTR-91/[患者 ID]_[検査実施日]_*/*.xml』

- 項目 **※選択必須**

SS-MIX2 ストレージから取得した値を反映する入力項目をリストから選択します。

- ファイルを取得する ※いずれかを選択

ファイルの内容をテキストとして取得する際、下記のエンコードから選択します。

- ファイルを取得 : バイナリで取得します。
- 内容を取得(UTF8) : UTF8 で取得します。
- 内容を取得(SJIS) : SJIS で取得します。
- 内容を取得(EUC) : EUC で取得します。
- 内容を取得(JIS) : JIS で取得します。

- XPath マスタから選択 ※いずれかを選択

CSV マスタデータから取り込んだ XPath リストから選択します。

- XPath 指定 ※いずれかを選択

- 登録済み XPath

登録済みの Xpath のリストから選択します。

- 識別名称 **※入力必須**

識別名称を設定します。設定した識別名称は登録済み XPath のリストに登録されます。

- XPath

検索する対象となる XML ファイルに対する XPath を設定します。

- 名前空間接頭辞

- ◇ Namespace

検索対象の XML が名前空間を持つ場合に、XPath で使用する名前空間コンテキストを設定します。

- ◇ Prefix

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

XPath 式に使用する名前空間に対応するプレフィックスを設定します。

✧ 追加ボタン

Namespace、Prefix で設定した値を名前空間接頭辞リストに追加します。

✧ 削除ボタン

名前空間接頭辞リストから該当する名前空間接頭辞を削除します。

● 登録ボタン

登録完了後は“SS-MIX2 連携設定画面”に遷移します。

● 戻るボタン

前画面(“SS-MIX2 連携設定画面”)に遷移します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

7. 参照データ管理

7.1 参照データ管理画面

複数の条件を設定し、条件に合致した参照データの一覧を表示します。また表示した一覧から選択した参照データの設定内容を修正したり、参照データを新規に登録したりできます。

7.1.1 参照データ検索

MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル画面グループ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:27:44
ログアウト

パスワード変更 グループ管理者 様

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

参照データ管理画面 参照型、参照テキスト型の参照データの管理を行います。

参照データ名称	検索する参照データ名称(部分一致)
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効データを表示

検索 新規作成

- 参照データ名称
参照データ名を検索条件とします。入力された値は部分一致の条件として検索されます。
- ステータス
ステータスが無効となっており、使用不可となっている参照データを表示する場合にチェックします。
- 検索ボタン
設定された検索条件に合致した参照データを検索し、表示します。
- 新規作成ボタン
新規に参照データの登録を行う“参照データ登録画面”に遷移します。

7.1.2 参照データ検索結果

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:27:44
ログアウト

パスワード変更
グループ管理者様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

参照データ管理画面
参照型、参照テキスト型の参照データの管理を行います。

参照データ名称	検索する参照データ名称(部分一致)
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効データを表示

検索
新規作成

No.	参照データID	参照データ名称	有効	利用件数	データ編集	データ削除
1	00000002	判定(異常値有無)	○	7	修正	
2	00000004	メタボ胸囲判定	○	2	修正	

- 修正ボタン

選択行の参照データの修正を行う“参照データ登録画面”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行の参照データを削除します。一度削除した参照データは復旧する事が出来ません。

7.2 参照データ登録画面

参照データの登録や、登録内容の修正を行います。
(※画面は新規登録時の場合)

- 参照データアップロード
ファイルを選択ボタンから、アップロードする参照データ設定ファイルを選択します。
ファイル選択後、アップロードボタンでファイルの内容を参照データ欄に読み込みます。
- 参照データ名称 **※入力必須**
参照データの名称を設定します。
- 参照データ **※入力必須**
参照データ型の選択肢として表示するアイテムを必要な数だけ設定します。1つのアイテムは“登録値: 表示値”のセットで作成します。また各アイテムは改行で区切って設定します。
- ステータス **※選択必須**
参照データのステータスを設定します。
 - 有効: 有効な参照データとして設定します。
 - 無効: 無効な参照データとして設定します。
- 確認ボタン
“参照データ登録確認画面”に遷移します。ただし設定内容に問題があった場合は、その内容を画面上に表示し、画面遷移を行いません。
- 戻るボタン

前画面(“参照データ管理画面”)に遷移します。

7.3 参照データ登録確認画面

“参照データ登録画面”で設定した内容を確認します。
(※画面は新規登録時の場合)

MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル画面グループ

前回ログイン日時: 2015/2/13 17:27:44
パスワード変更 グループ管理者 様

ログアウト

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

参照データ登録画面 参照データの登録／修正／削除を行います。

*参照データ名称	血液型
*参照データ	1:A 2:B 3:AB 4:O
*ステータス	有効

登録

戻る

- 戻るボタン

前画面(“参照データ登録画面”)に遷移します。

登録完了後は“参照データ管理画面”に遷移します。

- 登録ボタン

画面に表示されている内容で、参照データの登録(修正)を行います。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

8. コード参照データ管理

8.1 コード参照データ型管理画面

8.1.1 コード参照データ検索

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:43:15
ログアウト

パスワード変更
グループ管理者 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

コード参照データ型管理画面
コード参照データ型の参照データの管理を行います。

コード参照データ型名称	<div> 検索するコード参照データ型名称(部分一致) <input type="text"/> </div>	<div>検索</div> <div>新規作成</div>
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効データを表示	

- コード参照データ名称

コード参照データ名を検索条件とします。入力された値は部分一致の条件として検索されます。

- ステータス

ステータスが無効となっており、使用不可となっているコード参照データを表示する場合にチェックします。

- 検索ボタン

設定された検索条件に合致したコード参照データを検索し、表示します。

- 新規作成ボタン

新規にコード参照データの登録を行う“コード参照データ登録画面”に遷移します。

8.1.2 コード参照データ検索結果

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:43:15
ログアウト

パスワード変更
グループ管理者様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

コード参照データ型管理画面
コード参照データ型の参照データの管理を行います。

コード参照データ型名称

検索するコード参照データ型名称(部分一致)

ステータス

☐ 無効データを表示

検索

新規作成

No.	コード参照データ型ID	コード参照データ型名称	表示形式	有効	利用件数	データ編集	データ削除	プレビュー
1	00000009	一覧テスト	一覧表示	○	0	<div>修正</div>	<div>削除</div>	<div>プレビュー</div>
2	00000008	ツリー表示サンプル	ツリー表示	○	2	<div>修正</div>		<div>プレビュー</div>
3	00000003	一覧表示サンプル	一覧表示	○	3	<div>修正</div>		<div>プレビュー</div>

- 修正ボタン

選択行のコード参照データの修正を行う“コード参照データ登録画面”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行のコード参照データを削除します。一度削除したコード参照データは復旧する事が出来ません。

- プレビューボタン

登録したコード参照データを確認することができます。

プレビューボタンをクリックすると、別画面で“コード参照データプレビュー画面”が開きます。

8.2 コード参照データ登録画面面 (CSV データ読み前)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:43:15
ログアウト

パスワード変更
グループ管理者 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

コード参照データ型登録画面
コード参照データ型の登録／修正を行います。

*コード参照データ型アップロード
参照...
選択

*コード参照データ型名称

*表示形式

☒ 一覧選択
☐ ツリー選択
初期表示階層

*ステータス

☒ 有効
☐ 無効

確認

戻る

- **コード参照データ型アップロード ※選択必須**
 ファイルを選択ボタンから、アップロードするコード参照データ設定ファイルを選択します。
 ファイル選択後、選択ボタンでファイルの内容をコード参照データ欄に読み込みます。
- **コード参照データ型名称**
 コード参照データの名称を設定します。
- **表示形式 ※選択必須**
 一覧選択、ツリー選択から選択します。ツリー選択の場合には、初期表示時の表示階層レベルを設定します。
- **ステータス ※選択必須**
 コード参照データのステータスを設定します。
 - 有効: 有効なコード参照データとして設定します。
 - 無効: 無効なコード参照データとして設定します。
- **確認ボタン**
 “コード参照データ登録確認画面”に遷移します。ただし設定内容に問題があった場合は、その内容を画面上に表示し、画面遷移を行いません。
- **戻るボタン**
 前画面(“コード参照データ管理画面”)に遷移します。

8.3 コード参照データ登録画面面 (CSV データ読み込み後)

MCDRS 症例入

前回ログイン日時
2015/2/8 11:28:34
 ログアウト

※一覧型の場合

パスワード変更

テスト 様

症例入力管理

参照データ管理

コード参照データ管理

施設ID管理

ユーザ管理

利用ログ参照

バックアップ/リストア

コード参照データ型登録画面
 コード参照データ型の登録/修正を行います。

＊コード参照データ型アップロード

＊コード参照データ型名称

＊表示形式

☐ 一覧選択
 ☒ ツリー選択

初期表示階層

＊ステータス

☒ 有効
 ☐ 無効

コード参照型サンプルツリー型 CSV

列名	＊階層の設定	＊出力コード設定	＊出力名称設定	＊データ保存設定	＊検索条件設定
ID	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
名称表記	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
名称表記カナ	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交換コード	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キーワード	<input type="text"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
大分類ID	<input type="text" value="1"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
中間分類ID	<input type="text" value="2"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3桁分類ID	<input type="text" value="3"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4桁分類ID	<input type="text" value="4"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コード参照テスト 一覧 CSV

列名	＊出力コード設定	＊出力名称設定	＊データ保存設定	＊検索条件設定
ID	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
名称表記	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
名称カナ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交換コード	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
キーワード	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

(c)2013-2016 The University of Tokyo & KIS,Inc.

Page 81

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 階層の設定 ※ツリー選択時
ツリー形式の階層構造のレベルを指定します。
- 出力コード設定
症例入力画面で項目を選択後に実際に入力されるコードを指定します。
- 出力名称設定
症例入力画面で項目を選択後に、表示される名称を指定します。
- データ保存設定
症例入力画面での入力時に表示する項目名称を指定します。
- 検索条件設定
症例入力画面で検索する条件を指定します。

8.4 コード参照データ登録確認画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/8 11:28:34
ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理 参照データ管理 コード参照データ管理 施設ID管理 ユーザ管理 利用ログ参照 バックアップ/リストア

コード参照データ型登録確認画面 コード参照データ型の登録/修正の確認を行います。

*コード参照データ型アップロード

コード参照型サンプルツリー型.csv

*コード参照データ型名称

ツリー表示サンプル

*表示形式

ツリー形式 (初期表示階層: 2)

*ステータス

有効

列名	*階層の設定	*出力コード設定	*出力名称設定	*データ保存設定	*検索条件設定
ID				○	
名称表記			○	○	
名称表記カナ				○	
交換コード		○		○	
キーワード				○	○
大分類ID	1				
中間分類ID	2				
3桁分類ID	3				
4桁分類ID	4				

登録

◀ 戻る

※一覧型の場合

- 登録ボタン

画面に表示されている内容で、コード参照データの登録(修正)を行います。

- 戻るボタン

前画面("コード参照データ登録画面")に遷移します。

登録完了後は"コード参照データ管理画面"に遷移します。

列名	*出力コード設定	*出力名称設定	*データ保存設定	*検索条件設定
ID			○	
名称表記		○	○	
名称カナ			○	
交換コード	○		○	
キーワード			○	○

登録

8.5 コード参照データプレビュー画面



- 検索ワード

コード参照データに設定されているキーワードを検索します。

AND 条件、OR 条件での複数ワード検索が可能です。複数ワードを入力する場合には、各ワード間に“カンマ(,)”区切りで入力します。

- 検索ボタン

入力されたワードを条件として検索を実行します。検索実行結果は画面下部に表示されます。

- 検索条件

複数ワード検索を行う場合、AND 条件または、OR 条件を指定します。

- 選択ボタン

症例入力時には、選択ボタンをクリックすると、入力項目に選択したコードが設定され、症例入力画面に遷移します。プレビュー画面では使用いたしません。

8.6 コード参照データの CSV サンプル

8.6.1 ツリー型のサンプル

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

ID, 交換 CD, 名称, キーワード, 名称 1, 名称 2, 名称 3, 名称 4
 1001, A01, 検査 A, キーワード A, 検査 A, , ,
 1002, A02, 検査 B, , , 検査 B, ,
 1003, A03, 検査 C, 関連項目 C, , 検査 C, ,
 1004, A04, 検査 D, , , 検査 D,
 1005, A05, 検査 E, , , 検査 E,
 1006, A06, 検査 F, , , , 検査 F
 1007, A07, 検査 G, , , 検査 G,
 1008, A08, 検査 H, , , 検査 H, ,
 1009, A09, 検査 I, , , 検査 I, ,
 1010, A10, 検査 J, , , 検査 J,

8.6.2 一覧型のサンプル

ID, 名称表記, 名称表記カナ, 交換コード, キーワード, 大分類 ID, 中間分類 ID, 3 桁分類 ID
 111, 病名 1, ビョウメイ 1, 114, 病名 1, 116, 117, 118
 211, 病名 2, ビョウメイ 2, 214, 病名 2, 216, 217, 218
 311, 病名 3, ビョウメイ 3, 314, 病名 3, 316, 317, 318
 411, 病名 4, ビョウメイ 4, 414, 病名 4, 416, 417, 418

9. 施設 ID 管理

9.1 施設一覧画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/2/13 17:43:15

ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ

パスワード変更
グループ管理者 様

症例入力管理

参照データ管理

コード参照データ管理

施設ID管理

ユーザ管理

利用ログ参照

バックアップ/リストア

施設一覧画面

施設情報の管理を行います。

新規作成

施設ID	施設識別名称	修正	削除
TEST002	サンプル施設B	修正	
TEST001	サンプル施設A	修正	
T2020	サンプル施設更新チェック	修正	
AAA	テスト施設AAA	修正	
2015020901	施設IDチェック	修正	

- 新規作成ボタン
新規に施設情報の作成を行う“施設情報変更画面”に遷移します。
- 修正ボタン
既に登録している施設情報の施設識別名称を修正します。
- 削除ボタン
選択行の施設情報を削除します。一度削除した施設情報は復旧する事が出来ません。

9.2 施設情報更新画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ
画面グループ名: サンプル画面グループ

前回ログイン日時
2015/1/28 13:42:3
パスワード変更 グループ管理者 様

ログアウト

[症例入力管理](#)
[参照データ管理](#)
[コード参照データ管理](#)
[施設ID管理](#)
[ユーザ管理](#)
[利用ログ参照](#)
[バックアップ/リストア](#)

施設情報更新画面 施設情報の更新を行います。

*施設ID

*施設識別名称

確認

戻る

- 施設 ID
施設を一意に判別する為の項目 ID を設定します。重複は許可されていません。
- 施設識別名称
作成したい施設名を設定します。
- 確認ボタン
“施設情報更新画面”に遷移します。ただし設定内容に問題があった場合は、その内容を画面上に表示し、画面遷移を行いません。
- 戻るボタン
前画面(“施設一覧画面”)に遷移します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

9.3 施設情報更新確認画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/28 13:42:3

ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ

パスワード変更
グループ管理者様

症例入力管理

参照データ管理

コード参照データ管理

施設ID管理

ユーザ管理

利用ログ参照

バックアップ/リストア

施設情報更新画面

施設情報の更新を行います。

*施設ID	T2020
*施設識別名称	サンプル施設C

登録

戻る

- 登録ボタン
入力した施設 ID、施設識別名称の内容を反映します。
- 戻るボタン
前画面(“施設情報更新画面”)に遷移します。

10. ユーザ管理

10.1 ユーザ管理画面

複数の条件を設定し、条件に合致したユーザアカウントの一覧を表示します。また、表示した一覧から選択したユーザアカウントのデータを修正したり、新規にデータを登録したりできます。

10.1.1 ユーザ管理検索

MCDRS 症例入力画面管理ページ
レジストリ名: DMCLありレジストリ

前回ログイン日時
2016/3/9 17:41:27
パスワード変更
telte100 様

ログアウト

[症例入力管理](#)
[参照データ管理](#)
[コード参照データ管理](#)
[施設ID管理](#)
[ユーザ管理](#)
[利用ログ参照](#)
[バックアップ/リストア](#)

ユーザ管理 ユーザアカウントの新規作成 / 既存ユーザの登録情報修正を行います。

アカウント種別	<input checked="" type="radio"/> 利用者 <input type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input type="radio"/> データマネージャ
ログインID	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="checkbox"/> 期限切れユーザを表示
所属施設	<input type="text" value="---"/> ▼
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効ユーザを表示
権限	<input type="checkbox"/> 施設情報管理 <input type="checkbox"/> 施設窓口管理 <input type="checkbox"/> 症例登録(登録 / 更新 / 削除) <input type="checkbox"/> 承認(施設内) <input type="checkbox"/> 承認(個別)

レジストリシステム管理者

BuildVer: 2.1-20151221.01

アカウント種別	<input type="radio"/> 利用者 <input checked="" type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input type="radio"/> データマネージャ
ログインID	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="checkbox"/> 期限切れユーザを表示
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効ユーザを表示
権限	<input type="checkbox"/> ユーザ管理 <input type="checkbox"/> 画面管理 <input type="checkbox"/> ログ参照 <input type="checkbox"/> 運用管理(バックアップ/リストア)

データマネージャ

アカウント種別	<input type="radio"/> 利用者 <input type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input checked="" type="radio"/> データマネージャ
ログインID	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="checkbox"/> 期限切れユーザを表示
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効ユーザを表示

アカウント種別を選択すると表示が切り替わります。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 参照ボタン
アップロード(一括登録)するユーザアカウント設定ファイルを選択します。
- アップロードボタン
選択されているユーザアカウント設定ファイルの情報を一括登録します。
- CSV 出力ボタン
検索により表示されているユーザアカウントを CSV ファイルに出力します。
- アカウント種別 **※選択必須**
ユーザアカウントの種別を検索条件とします。
- ログイン ID
ユーザアカウントのログイン ID を検索条件とします。入力された値は部分一致の条件として検索されます。
- 氏名
ユーザアカウントの氏名を検索条件とします。入力された値は部分一致の条件として検索されます。
- 利用可能期間
利用可能期間を外れ使用不可となっているユーザを表示する場合にチェックします。
- 所属施設 **※利用者のみ選択必須**
利用者の所属施設を検索条件とします。
- ステータス
ステータスが無効となっており、使用不可となっているユーザを表示する場合にチェックします。
- 権限
ユーザアカウントの操作権限を検索条件とします。
 - 利用者の場合 **※選択必須**
 - ◇ 施設情報管理
 - ◇ 施設窓口管理
 - ◇ 症例登録(登録／更新／削除)
 - ◇ 承認(施設内)
 - ◇ 承認(個別)
 - レジストリシステム管理者の場合
 - ◇ ユーザ管理
 - ◇ 画面管理
 - ◇ ログ参照
 - ◇ 運用管理(バックアップ／リストア)
- 検索ボタン
設定された検索条件に合致したユーザアカウントを検索し、表示します。

- 新規作成ボタン

新規にユーザアカウントの登録を行う“ユーザアカウント登録画面”に遷移します。

10.1.2 ユーザ管理検索結果

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2016/3/9 19:22:6
ログアウト

レジストリ名: DMCLありレジストリ
パスワード変更
telte00 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

ユーザ管理 ユーザアカウントの新規作成 / 既存ユーザの登録情報修正を行います。

参照...
アップロード

CSV出力

アカウント種別	<input checked="" type="radio"/> 利用者 <input type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input type="radio"/> データマネージャ
ログインID	<input type="text"/>
氏名	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="checkbox"/> 期限切れユーザを表示
所属施設	16456 : ケー施設 1
ステータス	<input type="checkbox"/> 無効ユーザを表示
権限	<input checked="" type="checkbox"/> 施設情報管理 <input type="checkbox"/> 施設窓口管理 <input type="checkbox"/> 症例登録(登録/更新/削除) <input type="checkbox"/> 承認(施設内) <input type="checkbox"/> 承認(個別)

検索

新規作成

No.	氏名	ログインID	所属施設	権限	利用可能期間	有効	修正	削除
1	ユーザに	Userkita22	16456	承認(施設内) 施設窓口管理 症例登録(登録/更新/削除) 施設情報管理		<input type="radio"/>	修正	削除
2	ユーザさん	Userkita33	16456	施設窓口管理 症例登録(登録/更新/削除) 施設情報管理		<input type="radio"/>	修正	削除

BuildVer:2.1-2015122101

- 修正ボタン

選択行のユーザアカウントの修正を行う“ユーザアカウント登録画面”に遷移します。

- 削除ボタン

選択行のユーザアカウントを削除します。一度削除したユーザアカウントは復旧する事が出来ません。

10.2 ユーザアカウント登録画面

ユーザアカウントの登録や、登録内容の修正を行います。
(※画面は新規登録時の場合)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2016/3/9 17:44:11
ログアウト

レジストリ名: DMCLありレジストリ
パスワード変更
telte00 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

ユーザアカウント 登録
アカウント情報を入力します。

*アカウント種別	<input checked="" type="radio"/> 利用者 <input type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input type="radio"/> データマネージャ
*ログインID	<input type="text"/>
*氏名	<input type="text"/>
*所属施設	<input type="text"/>
共通初期パスワードの使用	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない
*初期パスワード	<input type="text"/>
*初期パスワード(確認)	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
*ステータス	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
操作権限	<input type="checkbox"/> 施設情報管理 <input type="checkbox"/> 施設窓口管理 <input type="checkbox"/> 症例登録(登録/更新/削除) <input type="checkbox"/> 承認(施設内) <input type="checkbox"/> 承認(個別)

他の利用者登録データへの権限

利用者 権限

追加

所属施設	ログインID	氏名	閲覧	更新	削除
<div> アカウント種別によって 表示されるものが変化する </div> <div>確認</div>					

戻る

BuildVer:2.1-2015122101

レジストリシステム管理者

データマネージャ

*アカウント種別	<input type="radio"/> 利用者 <input checked="" type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input type="radio"/> データマネージャ
*ログインID	<input type="text"/>
*氏名	<input type="text"/>
*初期パスワード	<input type="text"/>
*初期パスワード(確認)	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
*ステータス	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
*操作権限	<input type="checkbox"/> ユーザ管理 <input type="checkbox"/> 画面管理 <input type="checkbox"/> ログ参照 <input type="checkbox"/> 運用管理(バックアップ/リストア)

*アカウント種別	<input type="radio"/> 利用者 <input type="radio"/> レジストリシステム管理者 <input checked="" type="radio"/> データマネージャ
*ログインID	<input type="text"/>
*氏名	<input type="text"/>
*初期パスワード	<input type="text"/>
*初期パスワード(確認)	<input type="text"/>
利用可能期間	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
*ステータス	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- アカウント種別 **※選択必須**

ユーザアカウントのアカウント種別を設定します。

- 利用者: 自施設の施設情報/症例入力/症例の承認を行うことができるアカウント
- レジストリシステム管理者: ユーザ管理や症例入力画面の管理作成を行うことができるアカウント
- データマネージャ: 全施設の症例入力/症例のロック解除を行うことができるアカウント

- ログイン ID **※入力必須**

ユーザアカウントのログイン ID を設定します。

- 使用できる文字は半角英数字記号のみ

- 氏名 **※入力必須**

ユーザアカウントの氏名を設定します。

- 所属施設 **※利用者のみ選択必須**

ユーザアカウントが利用者の場合のみ、所属する施設を設定します。

- 共通初期パスワードの使用 **※利用者のみ選択必須**

共通初期パスワードを初期パスワードとして使用するかどうかを設定します。

- する: 共通初期パスワードを初期パスワードとして設定します。
- しない: 初期パスワードを手入力により、設定します。

※共通初期パスワードの使用は施設 ID 管理での設定が必要となります。また、「する」を選択すると初期パスワードの入力欄は非表示となり、入力不要となります。

- 初期パスワード **※入力必須、修正の場合は変更しない事も可能**

ユーザアカウントの初期パスワードを設定します。

- 初期パスワード(確認) **※入力必須、修正の場合は変更しない事も可能**

確認用にユーザアカウントの初期パスワードを再入力します。

- メールアドレス

ユーザアカウントのメールアドレスを設定します。

- 利用可能期間

ユーザに利用可能期間を設ける場合に設定します。

- 期間の From、To 片方だけの設定も可能です。
- 日付はカレンダーから選択するか、yyyy/MM/dd 形式で入力する必要があります。

- ステータス **※選択必須**

ユーザアカウントのステータスを設定します。

- 有効: 有効なユーザアカウントとして設定します。
- 無効: 無効なユーザアカウントとして設定します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 操作権限

ユーザアカウントの操作権限を設定します。(複数選択可能)

- 利用者の場合 ※他の利用者登録データへの権限については次項に記載
 - ◇ 施設情報管理
 - ◇ 施設窓口管理
 - ◇ 症例登録(登録／更新／削除)
 - ◇ インポート／エクスポート不可
 - ◇ 承認(施設内) ※レジストリにデータマネージャがある場合のみ表示
 - ◇ 承認(個別) ※レジストリにデータマネージャがある場合のみ表示
- レジストリシステム管理者の場合 **※選択必須**
 - ◇ ユーザ管理
 - ◇ 画面管理
 - ◇ ログ参照
 - ◇ 運用管理(バックアップ／リストア)

- 他の利用者登録データへの権限

症例は登録したログインユーザのみ閲覧、更新可能となっておりますが、本設定によって、登録したログインユーザ以外のログインユーザに閲覧、更新の権限を付与することが可能です。

- 施設名

権限を付与する他の利用者登録データの所属する施設名を設定します。

施設名を選択すると、選択した施設に所属する利用者が表示されます。
- 利用者

権限を付与する他の利用者登録データの利用者を設定します。
- 権限

付与する権限を設定します。

 - ◇ 閲覧 : 登録データの閲覧のみ可能
 - ◇ 更新 : 閲覧、編集、削除が可能
- 追加ボタン

施設名、利用者、権限に設定した内容を“他の利用者登録データへの権限一覧”に追加します。
- 削除ボタン

選択行の他の利用者登録データへの権限を削除します。一度削除した他の利用者登録データへの権限は復旧する事が出来ません。

- 確認ボタン

“ユーザアカウント登録画面(確認)”に遷移します。ただし設定内容に問題があった場合は、その内容を画面上に表示し、画面遷移を行いません。

- 戻るボタン

前画面(“ユーザ管理画面”)に遷移します。

10.3 ユーザアカウント登録画面(確認)

“ユーザアカウント登録画面”で設定した内容を確認します。

(※画面は新規登録時の場合)

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2016/3/9 19:22:6
ログアウト

レジストリ名:DMCLありレジストリ
パスワード変更
telte00 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

ユーザアカウント登録
アカウント情報の確認を行い、[登録]を押すとアカウント情報が登録されます。パスワードは表示されません。

アカウント種別	利用者
ログインID	Userkita33
氏名	ユーザさん
利用可能期間	
所属施設	16456: ケー 施設1
メールアドレス	Userkita33
ステータス	有効
操作権限	施設窓口管理 症例登録(登録/更新/削除) 施設情報管理

他の利用者登録データへの権限

所属施設	ログインID	氏名	閲覧	更新
16456: ケー 施設1	Userkita22	ユーザに	○	

アカウント種別によって
表示されるものが変化する
登録

戻る

レジストリシステム管理者
データマネージャ

BuildVer:2.1-20151221.01

アカウント種別	レジストリシステム管理者
ログインID	telte01
氏名	てるいち
利用可能期間	
ステータス	有効
操作権限	ログ参照 運用管理 画面管理

アカウント種別	データマネージャ
ログインID	Dmkita00
氏名	デムゼロ
利用可能期間	
ステータス	有効

- 戻るボタン

前画面(“ユーザアカウント登録画面”)に遷移します。

登録完了後は“ユーザアカウント管理画面”に遷移します。

- 登録ボタン

画面に表示されている内容で、ユーザアカウントの登録(修正)を行います。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

10.4 ユーザアカウントのファイルからの登録方法

ユーザアカウントを CSV ファイルから登録するフローは次の通りです。フローに従いユーザアカウントを一括登録します。

- ① ユーザアカウントの CSV ファイルを作成します
- ② ユーザアカウントを登録する施設の登録を終えていることを確認します(参照: **エラー! 参照元が見つかりません。エラー! 参照元が見つかりません。**)
- ③ ユーザ画面を開きます
- ④ 参照ボタンで①のファイルを選択してアップロードボタンをクリックします
- ⑤ 処理成功の件数を表示して結果を確認します
- ⑥

10.4.1 ユーザアカウントの CSV ファイル仕様とレコード仕様

施設情報の CSV ファイルの書式は下記のとおりです。

ファイル仕様

文字コード	シフト JIS
セパレータ	カンマ「,」区切り
ヘッダ行	あり

レコード仕様

No.	項目	内容	必須
1	アカウント種別 (レジストリシステム管理者=0、利用者=1、データマネージャ=2)	アカウントの種類 レジストリシステム管理者=0 利用者=1 データマネージャ=2	○
2	ログイン ID	アカウントの個別 ID	○
3	氏名	アカウントの氏名	○
4	初期パスワード	アカウントの初回ログイン時に使用するパスワード	○
5	有効期間開始日	アカウントの有効期間開始日(「YYYY/MM/DD」形式)	—
6	有効期間終了日	アカウントの有効期間終了日(「YYYY/MM/DD」形式)	—
7	所属施設 ID	アカウントが所属する施設の施設 ID	※1
8	メールアドレス	アカウントの連絡先メールアドレス (※2)	—
9	ステータス (有効=1、無効=0)	アカウントの有効無効の別 (有効=1、無効=0)	○
10	利用者権限(施設情報管理)	アカウント種別「利用者」の操作権限(あり=1)	※1
11	利用者権限(施設窓口管理)	同上	—
12	利用者権限(症例編集)	同上	—
13	利用者権限(承認(施設内))	同上	—
14	利用者権限(承認(個別))	同上	—
15	管理者権限(ユーザ管理)	アカウント種別「レジストリシステム管理者」の操作権限(あり=1)	—
16	管理者権限(画面管理)	同上	—
17	管理者権限(ログ参照)	同上	—
18	管理者権限(運用管理)	同上	—

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- (※1) 利用者のレコードの場合必須です
(※2) 利用者のレコードの場合にのみ有効となります

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

10.4.2 ユーザアカウントの CSV ファイルのサンプル

アカウント種別 (レジストリシステム管理者=0、利用者=1、データマネージャ=2)、ログイン ID、氏名、初期パスワード、有効期間開始日、有効期間終了日、所属施設 ID、メールアドレス、ステータス (有効=1、無効=0)、利用者権限 (施設情報管理)、利用者権限 (施設窓口管理)、利用者権限 (症例編集)、利用者権限 (承認 (施設内))、利用者権限 (承認 (個別))、管理者権限 (ユーザ管理)、管理者権限 (画面管理)、管理者権限 (ログ参照)、管理者権限 (運用管理)

```

1, sdoc001, 薄野三郎, Qwer-2016, , , 0111A, susukinosaburo@kis-inc. jp, 1, 1, 1, 1, 1, , , ,
1, sdoc901, 雪国花子, Qwer-2016, , , 0111A, yukigunihanako@kis-inc. jp, 1, , , 1, , , , ,
1, tsdoc2901, 千代田松子, Abcd_1234, , , 13333, chiyodamatsuko@kis-inc. jp, 1, , , 1, , , , ,
1, tsdoc1001, 港ゴロー, Abcd_1234, , , 13333, minatogoro@kis-inc. jp, 1, 1, 1, 1, 1, 1, , ,
1, tsdoc2902, 品川桐子, Abcd_1234, , , 13333, shinagawakiriko@kis-inc. jp, 1, , , 1, , , , ,
1, tsdoc2001, 大田六郎, Abcd_1234, , , 13333, otarokuro@kis-inc. jp, 1, 1, 1, 1, 1, 1, , ,
1, odoc901, 梅田桜子, Abcd_1234, , , 27777, umedasakurako@kis-inc. jp, 1, , , 1, , , , ,
1, osdoc001, 船場四朗, Abcd_1234, , , 27777, sembashiro@kis-inc. jp, 1, 1, 1, 1, 1, 1, , ,

```

10.4.3 ユーザアカウントの CSV ファイルの登録時のエラー処理等

既登録のログイン ID は、当該レコードを重複エラーとして読み飛ばします。

所属施設 ID 未登録の場合、当該レコードを所属施設エラーとして読み飛ばします。

10.4.4 ユーザアカウントの CSV ファイルの登録時の留意事項

ユーザ画面で CSV 出力したユーザアカウントのファイルを登録用の CSV ファイルとしてそのまま利用することはできません。これはパスワード等の項目をファイル中に含めないためです。

11. 利用ログ参照

11.1 利用ログ参照画面

複数の条件を設定し、条件に合致したアクセスログの一覧を表示します。また検索結果の CSV ファイル出力を行います。

11.1.1 利用ログ検索

- サイト名
利用ログ検索の検索対象にするサイトにチェックします。チェックのない場合は両方のサイトが検索対象となります。
- ユーザ ID
ユーザ ID を検索条件とします。入力された値は部分一致の条件として検索されます。
- 画面名
画面名を選択し検索条件とします。上記の検索条件「サイト」で選択したサイトの画面名の一覧がプルダウンで表示されます。
- 日付
日付の範囲を検索条件とします。クリックするとカレンダーが表示されますので、そこから日付を選択します。
- 検索ボタン
設定された検索条件に合致した利用ログを検索し、表示します。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 出力ボタン

検索結果を CSV ファイルに出力します。

※ 画面に表示されないデータを含め、条件に該当するデータをすべて出力します。

11.1.2 利用ログ検索結果

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/22 11:50:26
ログアウト

パスワード変更
サンプル 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ/リストア

利用ログ参照
利用ログの検索・表示 / CSVファイルへの出力を行います。

サイト名	<input type="checkbox"/> 症例登録サイト <input type="checkbox"/> 管理サイト
ユーザID	<input type="text"/>
画面名	症例入力画面登録画面録
日付	2015/01/22 ~ <input type="text"/>

検索
出力

1

【検索件数】 5 件

項番	日付	ユーザ名称	サイト名称	操作名称	画面名称	備考
1	2015/01/22 11:51:44	サンプル	管理サイト	初期表示	症例入力画面登録画面	
2	2015/01/22 11:41:01	サンプル	管理サイト	初期表示	症例入力画面登録画面	
3	2015/01/22 11:39:55	サンプル	管理サイト	初期表示	症例入力画面登録画面	
4	2015/01/22 11:31:43	サンプル	管理サイト	初期表示	症例入力画面登録画面	
5	2015/01/22 10:39:23	サンプル	管理サイト	初期表示	症例入力画面登録画面	

- 検索件数

検索でヒットしたデータ件数を表示します。

- ページ番号

検索結果は1ページ表示件数ずつ表示されるようページングされますので、2ページ目以降を表示する時は、参照したいページ番号をクリックします。

※ 画面に表示する検索結果データは 100件までとなります。101件目以降のデータは表示できません。

12. バックアップ／リストア

12.1 バックアップ／リストア画面

バックアップでは、画面グループ単位で、本システムに入力され蓄積された全データを出力します。
リストアでは、過去のバックアップを参照し、選択されたものを復元します。

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/4/2 20:18:26
ログアウト

画面グループ名:医療研究学会 糖尿病記録
パスワード変更
テスト 様

症例入力管理
参照データ管理
コード参照データ管理
施設ID管理
ユーザ管理
利用ログ参照
バックアップ／リストア

バックアップ／リストア
バックアップ／リストア／エクスポート／インポートを行います。

バックアップ
リストア
エクスポート／インポート

処理種別
全て

実行状況
全て

検索

検索件数:5件

開始時間	終了時間	対象画面	処理種別	件数	実行状況	ダウンロードファイル	エラーファイル
ユーザ名		対象ファイル					
2015/04/02 15:20:08.548	2015/04/02 15:20:09.691	糖尿病記録 データ	エクスポート ・CSVデータ	2	完了	取得	
テスト		20150402152009_ExportFile.zip					
2015/04/02 14:57:07.880	2015/04/02 14:57:09.041	糖尿病記録 データ	エクスポート ・CSVデータ	2	完了	取得	
テスト		20150402145709_ExportFile.zip					
2015/04/02 11:44:08.454	2015/04/02 11:44:12.826	糖尿病記録 データ	インポート ・画面構成情報登録		完了		
テスト		20150402105619_ExportFile.zip					
2015/04/02 08:34:08.161	2015/04/02 08:34:09.161	糖尿病記録 データ	エクスポート ・CSVデータ	1	完了	取得	
テスト		20150402083409_ExportFile.zip					
2015/03/31 14:19:08.318	2015/03/31 14:19:13.374	糖尿病記録 データ	インポート ・画面構成情報登録		エラー		取得
テスト		20150331115329_ExportFile.zip					

- バックアップボタン

画面グループ内全ての画面の画面構成情報とデータのセット、ユーザ関連情報、利用者ログ、コード参照データ型のマスタファイルの出力を行います。バックアップボタンをクリックすると、バックアップ実行ダイアログが表示されます。

- リストアボタン

過去のバックアップを参照し、復元を実行します。リストアボタンをクリックすると、リストア実行ダイアログが表示されます。

- エクスポート／インポートボタン

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

“エクスポート／インポート画面”に遷移します。

- 処理種別リスト

リスト内の全て、バックアップ、リストア、インポート、エクスポートから検索したい種別を選択します。

- 実況状況リスト

リスト内の全て、受付、実行中、完了、エラーから検索しい実行状況を選択します。

- 検索ボタン

処理種別リスト、実況状況リストから指定した条件で処理結果を検索し、表示します。

- 取得ボタン(ダウンロードファイル)

エクスポート処理が完了すると、取得ボタンが表示されます。取得ボタンをクリックすると、エクスポートファイルのダウンロードが実行されます。

- 取得ボタン(エラーファイル)

バックアップ、リストア、エクスポート、インポートの各処理にてエラーになった場合、取得ボタンが表示されます。取得ボタンをクリックすると、エラーログファイルのダウンロードが実行されます。

12.2 バックアップ実行ダイアログ



- 実行ボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、バックアップが実行されます。

実行後は、バックアップ／リストア画面に戻り、処理受付完了のメッセージが表示されます。

- キャンセルボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、バックアップをキャンセルします。

12.3 リストア実行ダイアログ



多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 実行ボタン

リストアするファイルをリストから選択し、ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、バックアップが実行されます。実行後は、バックアップ／リストア画面に戻り、処理受付完了のメッセージが表示されます。

- キャンセルボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、バックアップをキャンセルします。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

12.4 エクスポート／インポート画面

12.4.1 エクスポート／インポート検索画面

- 検索タグ

症例入力画面に設定された検索タグを検索条件として入力します。入力された値は部分一致の条件として検索されます。

- 検索ボタン

設定された検索条件に合致した症例入力画面を検索し、表示します。

- 新規インポートボタン

新規に症例をインポートします。ボタンをクリックすると、新規インポートダイアログが表示されます。

12.4.2 エクスポート／インポート検索結果画面

MCDRS 症例入力画面管理ページ

前回ログイン日時
2015/1/29 22:50:39

ログアウト

画面グループ名: サンプル画面グループ

パスワード変更

テスト 様

症例入力管理

参照データ管理

コード参照データ管理

施設ID管理

ユーザ管理

利用ログ参照

バックアップ/リストア

エクスポート／インポート画面

症例入力画面の入力データ等を入力・登録します。

検索タグ

複数設定可(半角スペース区切・OR検索)

検索

新規インポート

No.	画面ID	画面名称	検索タグ	ステータス	件数	データ登録	データ出力
1	0b2df4e999f6491eafc0d0cd5c22c442	サンプル症例入力画面		運用中	0	登録	出力
2	3249a25de8ba4acda b46f6b06911687b	テスト 症例		作成中	0	登録	出力
3	3cf90dd62e864b3d8c6adc87027c805e	サンプル症例入力画面①		運用中	0	登録	出力

- 登録ボタン

選択行の症例入力画面へ登録を行う“インポート実行ダイアログ”が表示されます。

- 出力ボタン

選択行の症例入力画面の出力を行う“エクスポート実行ダイアログ”が表示されます。

12.4.2.1 インポート実行ダイアログ

*処理内容

症例登録 ▼

参照...

※症例CSVデータを選択してください。

閉じる

登録

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 処理内容
 - 症例登録
 - チェックのみ
 - 画面構成情報
- 参照ボタン

インポートするファイルを設定します。
- 登録ボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、インポートが実行されます。

実行後は、エクスポート／インポート実行画面に戻り、処理受付完了のメッセージが表示されます。
- 閉じるボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、インポートをキャンセルします。

12.4.2.2 エクスポート実行ダイアログ

【サンプル症例】

出力対象	<input type="checkbox"/> 画面構成情報	
	<input type="checkbox"/> CSV定義情報	
	<input type="checkbox"/> データ	
	状態	<input type="checkbox"/> 一時保存 <input type="checkbox"/> 仮登録 <input type="checkbox"/> 本登録
	形式	<input type="checkbox"/> MCDRS標準CSV <input type="checkbox"/> 正規化CSV
	ファイル	<input type="checkbox"/> 画面からアップロードされたファイルも取得

- データ出力時設定
 - 画面構成情報
 - CSV 定義情報
 - データ
 - 状態: 出力するデータ状態をチェックします。
 - 形式: MCDRS 標準 CSV、正規化 CSV の形式を選択できます。
(全て未チェックの場合は全状態が対象になります)
 - ファイル: 画面からアップロードされたファイルも出力できます。
- 出力ボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、エクスポートが実行されます。

実行後は、エクスポート／インポート実行画面に戻り、処理受付完了のメッセージが表示され、バックア

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

ップ／リストア画面の一覧にエクスポート処理の実行状況が表示されます、

エクスポート処理が完了するとバックアップ／リストア画面の一覧に取得ボタンが表示されます。取得ボタンをクリックすると、エクスポートファイルのダウンロードが実行されます。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

- 閉じるボタン

ボタンをクリックするとダイアログが閉じられ、エクスポートをキャンセルします。

12.4.3 取り扱いデータ

12.4.3.1 エクスポートデータ

エクスポートデータは、zip 圧縮形式となり、ファイル名称は、“yyyymmddhhmmss_ExportFile.zip”となります。圧縮ファイルの中には次の情報が含まれます。

- 画面構成情報

ファイル名称は、“CaseTemplate.dat”となります。

画面構成情報は、複雑なデータ構造となり CSV 形式では記述するのは難しいため、JSON 形式に近いフォーマットになります。

- CSV 定義情報

ファイル名称は、“Definition.csv”となります。

各項目の名称や入力制限等、CSV 形式で症例データを作成する場合に必要な情報を出力します。入力時の参考データとして出力するための情報であるため、エクスポートのみの取り扱いとなり、インポートでは取り扱いの対象となりません。

関連項目チェックの内容は出力せず、該当関連項目をグループ化し付番(最大 99 まで)し、グループ番号を出力します。自動計算の内容は出力せず、対象項目に該当する項目には、“○”印のみ出力します。

例)

順序	項目名称	ID	データ型	データ長	必須	入力範囲	備考	自動計算	関連チェック	患者ID項目	匿名化対象	非DB登録項目	施設症例ID項目	レコード種別	TableId
1	作成者ID	_CreateUserId_	文字列											S	
2	ObjectHash	_ObjectHash_	文字列											S	
3	匿名化Hash	_AnonymousHash_	文字列											S	
4	データ種別	_DataType_	文字列				B:基本情報 T:基本情報 F:フォローアップ Table型項目のID							S	
5	Tbl	Tbl	文字列											S	
6	症例ID	CaseId	文字列		○								○	B	
7	基準日	CaseDate	日付				年月日							B	
8	病院コード	OrganizationCd	文字列	4	○	4月4日								B	
9	生年月	BirthDateYM	日付		○		年月							B	
10	性別	SexCd	参照		○		M:男性 F:女性							B	
11	患者ID	PatientId	文字列						○			○		B	
12	患者氏名_姓	FamilyName	文字列									○		B	
13	患者氏名_名	GivenName	文字列									○		B	
14	投与日	PreDate	日付				年月日							B	PrescriptionInfo
15	薬剤CD	PreCd	文字列											B	PrescriptionInfo
16	薬剤名	PreName	文字列											B	PrescriptionInfo
17	投与量	PreNum	数値											B	PrescriptionInfo
18	投与量最大	PreMax	数値											B	PrescriptionInfo
19	経路	PreRoute	文字列											B	PrescriptionInfo
20	期間	PreTerm	文字列											B	PrescriptionInfo
21	単位	PreTermUnit	文字列											B	PrescriptionInfo
22	投与日	InjDate	日付				年月日							B	InjectionInfo
23	薬剤CD	InjCd	文字列											B	InjectionInfo
24	薬剤名	InjName	文字列											B	InjectionInfo
25	投与量	InjNum	数値											B	InjectionInfo
26	経路	InjRoute	文字列											B	InjectionInfo
27	治療作成日	128C_DATE	日付		○		年月日							F:128	
28	治療エントリー回数作成日	128E_COUNT	数値		○									F:128	
29	受診科	DepartmentCd	参照コード											F:128	

症例入力データ定義情報

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

● CSV データ

ファイル名称は、“(ハッシュ値)_ExportData.csv”となります。

上位 1～8 行目は管理用エリアとなり、1 行目は画面 ID、2 行目は項目名称、3 行目は項目 ID、4 行目はデータ型、5 行目はデータ長、6 行目は必須有無、7 行目は単位、8 行目は備考になり、症例入力データエリアは 9 行目からとなります。

9 行目からは ObjectHash、匿名化ハッシュを除いて、任意に値の編集が可能です。

ObjectHash、匿名化ハッシュと匿名化ハッシュはシステム側で生成するため、任意の値を設定すると、インポート時にエラーになりますが、システム側で生成した値でありかつデータの整合性が取れる値の場合には、インポートが可能です。

匿名化設定を行なっている場合には、匿名化ハッシュに値が設定され、匿名化対象項目は空白になります。

基本情報とフォローアップ情報は、例のように E～L 列に基本情報、M～U 列にフォローアップ情報とそれぞれ入力エリアが分かれています。

◇ リスト縦軸

No	項目 ID	説明
1	データベース ID	出力元のデータベース (画面 ID)
2	項目名レコード	項目名称が設定されます。
3	項目 ID レコード (識別用)	項目 ID が設定されます。
4	データ型レコード	文字列、日付、参照、数値等のデータ型が設定されます。
5	データ長レコード	数値等の精度「5-2」 (5 桁中 2 桁が少数部等) が設定されます。
6	必須制約レコード	MCDRS 取込時に必須な項目には「○」が設定されます。
7	単位レコード	単位付き数値型の場合「単位」が設定されます。
8	備考レコード	日付の制度「年月日」や参照型の CD「M:男性 F:女性」等が表示されます。
9	データレコード	9 行目以降はデータが格納されるレコード
10	・	
11	・	

◇ リスト横軸

No	項目 ID	項目名	説明
1	作成者 ID	_CreateUserId_	MCDRS 登録ユーザ ID データレコードの全レコード必須
2	ObjectHash	_ObjectHash_	症例を識別するための ID (PK) MCDRS に取り込む際にはブランクの場合、新規症例として登録される。 MCDRS より出力した CSV では全レコードにセットされて出力される。
3	匿名化ハッシュ	_AnonymousHash_	匿名化を行った際の Hash 値 基本レコードには必須
4	データ種別	_DataType_	B: 基本レコード F: フォローアップ (日付/回数管理) レコード

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

5	TBL	_Tbl_	空白：通常項目 空白以外：テーブル型レコード (テーブル型の項目 ID がセットされる)
6	【項目名】	【項目 ID】	6 番目以降は作成したデータベースの項目
7	.	.	
8	.	.	

※CSV データをインポートするには、作成者 ID に記載したユーザが登録したデータとして登録するため、作成者 ID と同利用者カウントを作成する必要があります。

L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U
体重	OML-11機体検査作成日	OML-11機体検査エントリー回数	フォローアップ検査日付	総コレステロール	HDLコレステロール	血清クレアチニン	尿蛋白	血糖(空腹時)	HbA1C
Item008	246C DATE	246E COUNT	Item024	Item010	Item011	Item012	Item013	Item014	Item015
単位付き数値	日付	数値	日付	単位付き数値	単位付き数値	単位付き数値	文字列	単位付き数値	単位付き数値
-1						-1			-1
	O	O							
[kg]				[mg/dL]	[mg/dL]	[mg/dL]		[mg/dL]	[%]
	年月日		年月日						
60.0									
60.0									

フォローアップ情報

● 正規化 CSV データ

正規化 CSV データは、基本症例データ、基本症例データ(テーブル型)、各フォローアップデータ、各フォローアップデータ(テーブル型)のファイルが出力されます。

◇ 基本症例データの列

ファイル名称は、“(ハッシュ値)_ExportDataBase.csv”となります。

No	項目 ID		説明
1	施設匿名化 ID		施設匿名化 ID に設定した項目の値が出力される。
2	ObjectHash		症例を識別するための ID (PK) 全レコードにセットされて出力される。
3	匿名化 Hash		匿名化を行った際の Hash 値
4	データ種別		B：本登録 I：仮登録 T：一時保存
5	【項目名】		5 番目以降は作成したデータベースの項目
	.		
	.		
n	登録施設 ID		最後から 2 番目の項目は MCDRS 登録ユーザ ID の施設 ID が出力される。
n	登録ユーザ ID		最後の項目は MCDRS 登録ユーザ ID が出力される。

◇ 基本症例データ(テーブル型)の列

ファイル名称は、“(ハッシュ値)_EDTBL_(テーブル型名称).csv”となります。
(テーブル型の項目毎に別ファイルで出力されます)

No	項目 ID		説明
1	施設匿名化 ID		施設匿名化 ID に設定した項目の値が出力される。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

2	No		テーブル型の行 No が出力される
3	【項目名】		3 番目以降は作成したデータベースの項目
	.		
	.		
n	登録施設 ID		最後から 2 番目の項目は MCDRS 登録ユーザ ID の施設 ID が出力される。
n	登録ユーザ ID		最後の項目は MCDRS 登録ユーザ ID が出力される。

☆ フォローアップデータの列

ファイル名称は、“（ハッシュ値）__EDFU_（フォローアップグループ名称）.csv” となります。
（フォローアップ毎に別ファイルで出力されます）

No	項目 ID		説明
1	施設匿名化 ID		施設匿名化 ID に設定した項目の値が出力される。
2	作成日		フォローアップデータの作成日が出力される。 （日付管理しない場合は当項目は無し）
3	エントリー回数		フォローアップデータのエントリー回数が出力される。 （日付管理しない場合は当項目は無し）
4	ObjectHash		症例を識別するための ID（PK） 全レコードにセットされて出力される。
5	データ種別		FB：本登録 FI：仮登録 FT：一時保存
3	【項目名】		3 番目以降は作成したデータベースの項目
	.		
	.		
n	登録施設 ID		最後から 2 番目の項目は MCDRS 登録ユーザ ID の施設 ID が出力される。
n	登録ユーザ ID		最後の項目は MCDRS 登録ユーザ ID が出力される。

☆ フォローアップデータ(テーブル型)の列

ファイル名称は、“（ハッシュ値）__EDFuT_（テーブル型名称）.csv” となります。
（フォローアップ毎に別ファイルで出力されます）

No	項目 ID		説明
1	施設匿名化 ID		施設匿名化 ID に設定した項目の値が出力される。
2	作成日		フォローアップデータの作成日が出力される。 （日付管理しない場合は当項目は無し）
3	エントリー回数		フォローアップデータのエントリー回数が出力される。 （日付管理しない場合は当項目は無し）
4	ObjectHash		症例を識別するための ID（PK） 全レコードにセットされて出力される。
5	データ種別		FB：本登録 FI：仮登録 FT：一時保存
6	No		テーブル型の行 No が出力される
7	【項目名】		7 番目以降は作成したデータベースの項目

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

	・		
	・		
n	登録施設 ID		最後から 2 番目の項目は MCDRS 登録ユーザ ID の施設 ID が出力される。
n	登録ユーザ ID		最後の項目は MCDRS 登録ユーザ ID が出力される。

12.4.3.2 インポートデータ

インポートデータは、画面定義情報と CSV データが対象となります。CSV 定義情報は対象となりません。また、CSV データは、症例入力エリアに任意の値を入力することができますが、画面定義情報を編集は入力項目設定画面にて編集することをお勧めいたします。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

13. よくある質問

13.1 作成した症例入力画面が、症例入力サイトで表示されません。

- 作成した症例入力画面はステータスを'運用中'に変更しなければ症例入力サイトに表示されません。またステータスが'運用中'の画面に対し、何らかの変更操作(項目の設置変更等)を行うと、ステータスが自動的に'作成中'に変更されますので、ステータスを'運用中'に変更する必要があります。

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト	Version 1.8
操作説明書	更新日付: 2019/3/19

多目的臨床データ登録システム(MCDRS) レジストリ管理者サイト 操作説明書

2019 年 3 月 19 日

株式会社ケーアイエス

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-36-7 蛸殻町千葉ビル 7 階

URL : [http : // www.kis-inc.jp/](http://www.kis-inc.jp/)

(c)2013-2016 The University of Tokyo & KIS,Inc.